

2021年度
十二月定時總會資料
公益社団法人 会津青年會議所



2021年12月29日（水） 19:00～

会津青年會議所会館

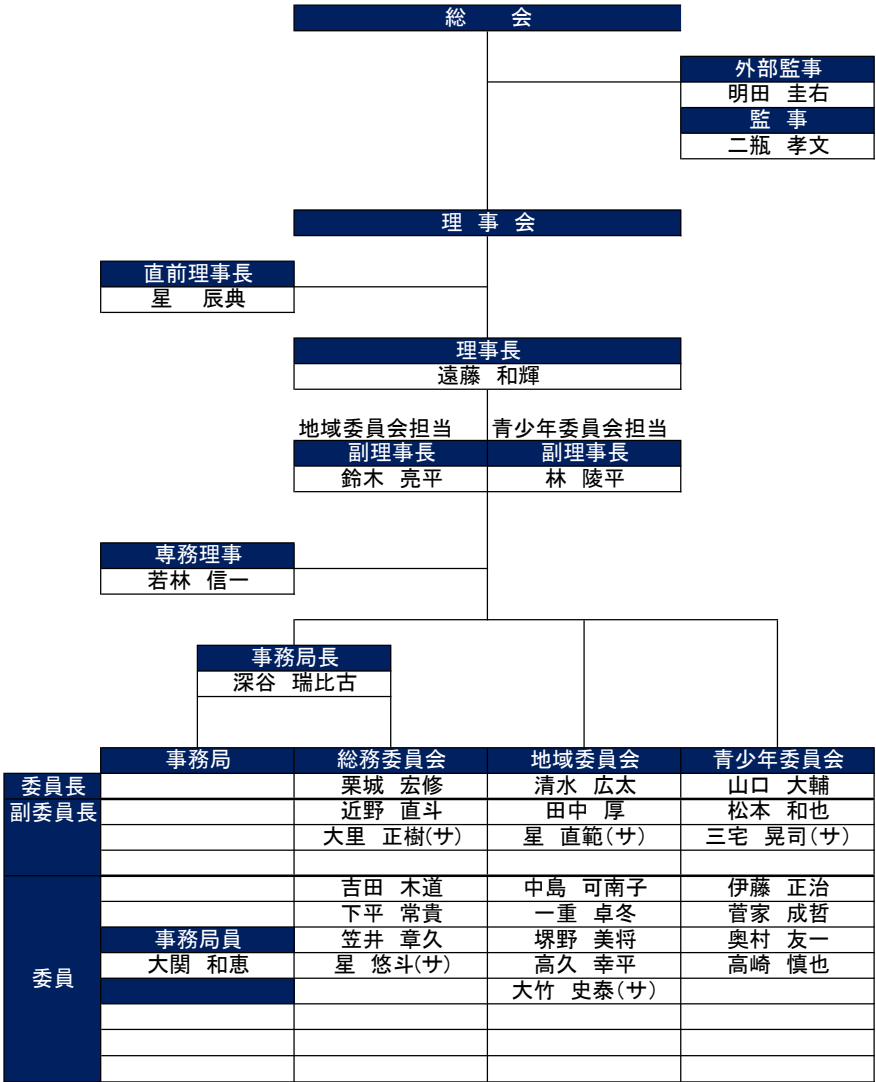
公益社団法人 会津青年会議所

2021年度 事業報告書

自 2020 年 12 月 1 日

至 2021 年 11 月 30 日

2021年度 組織図



特別委員会

70周年委員会	
星 辰典	
若林 信一	
林 陵平	
鈴木 亮平	
深谷 瑞比古	
栗城 宏修	
清水 広太	
山口 大輔	

(公社)日本青年会議所 東北地区協議会

（公）日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会		
副会長	二瓶 孝文	君
アカデミー委員会 委員	堺野 美将 松本 和也	君 君
福島の未来創造委員会 委員	奥村 友一	君
ブロック大会実行委員会 委員	下平 常貴	君
組織連携推進委員会 委員	林 陵平	君
総務委員会 副委員長 幹事	田中 厚 鈴木 亮平	君 君

全国城下町青年会議所連絡協議会

(サ)サポーター一会員

理 事 長 所 信

第65代理事長 遠藤 和輝

【はじめに】

会津青年会議所は、戦後の混乱が残る昭和26年、31名の青年たちが、明るい豊かな社会の実現を志し、全国で24番目、福島県としては初めての青年会議所として発足しました。その時代から、20歳から40歳までの若者が様々な社会情勢の変化に適応した運動を展開することで、青年会議所が地域に必要とされる団体として繋いでいただきました。

70年という節目を迎える本年、奇しくも我々は、新型コロナウイルス感染症という脅威の中にあり、大きく社会が変化する時代にあります。このような状況だからこそ、若者らしい柔軟な発想で、新しいものを積極的に取り入れ、力強い推進力をもって、本会議所の信念に従った運動を展開すべきであると考えます。これこそが、明るい豊かな社会を実現するために、我々に課せられている使命であります。

我々は、設立から今日まで積み重ねられた諸先輩の情熱を引き継ぎ、次の世代に誇れる運動を会員が一丸となり取り組んでいきます。

【組織システムのアップデート】

青年会議所運動を行っていくうえで、根幹となるのが、運動の発信、会議の運営、情報の共有といった組織運営に関わる活動です。手書きで作成していた資料が現在はパソコンを使って電子データでやり取りをする時代となりました。新しい技術やサービスを活用し、よりスムーズな組織運営ができるよう、組織システムのアップデートが求められています。

前年の活動において、初めてオンラインの会議を行いました。また、各種大会もオンラインサービスを活用しての配信などに切り替えて実施されました。このように、新しい技術やサービスを積極的に活用することは、様々な状況に合わせて柔軟に対応できる組織であり続けることに繋がります。

今後、どのような困難が起ころうとも、それに対処できるようにシステムを時代に合わせてアップデートできる組織を目指します。

【何事にも挑戦できる人財を育てる】

地域を牽引する人財とは、自ら考え、学び、行動に移せる人です。

インターネットの普及により、いつ、どこでも興味があることを調べて、学ぶことができる時代となりました。また、SNSを通じて、世界中の様々な人と繋がるできるようになりました。

このような現代社会においては、様々なことに興味を持ち、目的意識を持って自ら学び、学んだことを実践することができる人こそ、地域を明るい未来に導く人財と成り得ます。こういった人財が地域に増えることで、地域には多種多様な知識や経験実績を有する人財が増え、お互いに協力し合うことでより地域を豊かにする大きな原動力となります。会津に住まう青少年は、誰でもこの地域に求められる人財となる可能性を秘めています。

我々は、地域の青少年に対して、自ら学び、考え、行動を通して多くの経験を積むこと

で、地域を牽引する人財へと成長できる機会を提供します。

【地域の未来を考える】

会津の一番の魅力は人です。そして会津に生きる人の文化は、先人が会津で續いできた暮らしの中で形成されたものです。歴史的建造物や伝統工芸品といった形あるものだけでなく、精神性や暮らしの中で生まれた文化も掘り起こし、理解を深めることが、郷土愛を育み、会津の魅力を未来へ紡いでいく地域力となります。

当たり前にあるものが、どのような経緯で作られ、そしてどんな風に受け継がれてきたのかということを知ることは、地域と真に向き合うことであり、会津の魅力を深く理解することです。さらに、ただ知るだけでなく、今ある地域の魅力を未来へどう繋げていくのかを考えることで郷土愛は深く育まれていきます。

今を生きる私たちが地域の未来を創造し、その明るい未来のために何ができるかを考える運動を展開していきます。

【多様性を受け入れ、活発な組織へ】

青年会議所は、20歳から40歳まで活動ができる組織であることで、常に組織を構成する会員が変わっていきます。つまり、新しい会員を迎え入れることで常に多様な考え方を取り入れ、新しい発想で運動を展開することができる組織であります。

多様な考え方をうまく取り入れられる組織であるためには、多様な業種や年齢の仲間を増やし、闊達な討論を通して、互いの考えを理解することが必要不可欠です。

本年は21名からのスタートとなります。少ない人数だからこそ、会員同士の繋がりを密にし、会員が一致団結することで地域を動かす大きな力を生み出すとともに、積極的に新しい仲間を増やし、新しい発想を注入できる組織を目指します。

【同志の活動から学ぶ】

青年会議所は、他の地域や同志との繋がりをつくることのできる組織です。

その一つの機会として出向があります。出向することによって、福島県内、東北地方、そして全国の同志と繋がることのできる機会が提供されています。

また、諸先輩が地域の歴史的なつながりから姉妹青年会議所として友好を深めてきた、むつと函館の地で活動を行う同志との交流の機会があります。

これらの機会は、他の地域を知り、私たちの地域に取り入れられる様々な学びを得ることのできる貴重な機会です。

この機会を積極的に活用し、自分自身、そして一緒に活動する仲間の成長につなげられる生き生きとした組織であり続けます。

【これから100年続く青年会議所であるために】

70年の歴史の中で、社会情勢が目まぐるしく変化する中でも、青年会議所は明るい豊かな地域創造を掲げて、手法は異なれど、同じ志をもって運動を展開してきました。我々の運動は終わりのなき使命であり、それを全うするためには自らも変化し、社会情勢に柔軟に対応していく必要があります。このような組織体を目指すため、本年は大きく組織改革

を行い、今後いかなる状況においても、その困難を解決する原動力となる組織として、地域にあり続けられるよう精進していきます。節目の年だからこそ、一度立ち止まり、これまでの諸先輩が繋いでくれた道を振り返るとともに、未来を見据えて、我々自身がどう変化していくのかを見つめなおす機会とします。

【最後に】

苦難はいつ何時起こるか分かりません。しかし、いつの時代も、苦難を乗り越え、より豊かな地域を実現するための原動力として、会津青年会議所は地域に求められてきました。

コロナ禍という状況においても、今できることは何か、どうやったらそれが実現できるのかと前向きに思考を巡らせ、この先10年、20年と当会議所が地域を豊かにする原動力として存在していくためのバトンを引き継いでいきます。

本年のスローガンは、「勇往邁進」としました。どんな困難にも負けず、今だからできることを自分たちで考え、積極的に取り組んでいく、その意気込みを込めてこのスローガンとしました。

諸先輩がそうだったように、我々現役も、目まぐるしく変化する社会情勢の中で、自分たちの思考をアップデートし、会津の豊かな未来創造のために、会員一同邁進していきます。

＜基本理念＞

地域に革新を
その先陣を切れ！

＜スローガン＞

勇往邁進

＜基本方針及び事業計画＞

1. 会津青年会議所全体として取り組む事業
 - ・ 創立 70 周年記念式典・記念事業の開催
 - ・ 公益社団法人日本青年会議所及び東北地区協議会
福島ブロック協議会への積極的な参加、支援
 - ・ 姉妹青年会議所との交流
2. 会津青年会議所が委員会を通して取り組む事業
 - ・ 郷土愛を育む事業
 - ・ 地域を牽引する人財育成事業
 - ・ 会員拡大
3. 会津青年会議所が行政、他団体と協力して行う事業
 - ・ 会津絵ろうそくまつり
 - ・ わんぱく相撲

＜委員会構成＞

1. 総務委員会
 - ・ 総務、広報、財務
 - ・ 総会、理事会など諸会議の運営
 - ・ 会員に関する資料の管理
2. 青少年委員会
 - ・ 地域を牽引する人財育成事業
 - ・ わんぱく相撲大会
 - ・ 70 周年記念事業
3. 地域委員会
 - ・ 郷土愛を育む事業
 - ・ 絵ろうそくまつり
 - ・ 70 周年記念事業
4. 事務局
 - ・ 渉外
 - ・ 会員拡大

理事長所感

公益社団法人 会津青年会議所
第 65 代理事長 遠藤 和輝

はじめに創立 70 周年という貴重な機会に、理事長の職を任せていただきましたことに心からの感謝を申し上げます。さらに、理事長という職を全うすることができたのは、私を支えていただいた理事・監事メンバーをはじめ、会員全員の努力のおかげです。誠にありがとうございました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大により、我々のこれまでの生活は一変しました。そのような状況の中で、地域の明るい未来を描き、導くことができるのは誰なのか。それは地域を動かす原動力を持つ我々青年経済人が担うべき役割であり、それを実現できる団体こそが会津青年会議所であると確信できた 1 年でした。

栗城宏修委員長をはじめとする総務委員会においては、「スクラップ&ビルド ～よりスマートな JC 活動の実現～」のスローガンを体現した活動を実施していただきました。

新年会では、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大している中での開催判断となり、直前まで実施に向けて委員会メンバー全員で頭をひねり、準備されていました。栗城委員長は実施することに疑いなく、どうやったらできるのかということに真摯に向き合い、初委員長であり、初の大きな式典開催にも関わらずどっしりと構え、素晴らしい新年会を実施していただきました。1 年の締めくくりである納会・卒業式に関しても、会員全員で 1 年の成果をしっかりと共有でき、卒業生に対しても我々現役の歩みをしっかりと伝えられ、安心して卒業していただける雰囲気を作っていました。

通常業務である議事録作成、会館の清掃や除草作業、新入会員の入会手続きなど会の運営に関わる業務でも手を抜くことなくしっかりと努めていただきました。その中でもホームページのリニューアルは非常に大きく、しっかりと我々の活動を外に発信する、会としてとても大切な担いを務めあげてくださいました。一番委員会開催をした委員会であり、栗城委員長はもとより、委員の皆さんにとっても担いが多く大変な 1 年だったと思いますが、最後まで尽力いただき誠にありがとうございます。間違いなく、今年 1 年の我々の運動が円滑にできたのはすべて総務委員会の皆様の努力の賜物です。1 年間大変お疲れ様でした。

山口大輔委員長をはじめとする青少年委員会においては、「熟慮断行」のスローガンのもと、事業に関わる協力団体と密に連絡を取り、青少年委員会としてどういう事業にする

ことができればいいのかと考えを巡らせ、事業実施に向けて邁進していただきました。

まずは3月例会「教育問題認識セミナー」においては、講師の選定から熟慮され、今後の地域の発展を担う青少年の状況をしっかりと把握できるセミナーを開催していただきました。実際の現場で起きている問題、学校・教育委員会という組織の中で解決できる限界など、リアルな教育現場の状況を知ることができました。さらに、セミナーを通して学んだ情報を整理し、地域の青年経済人として解決できる問題がないかを会員全員でしっかりと考え、共有することができた素晴らしい事業でした。

わんぱく相撲に関しては、残念ながら会津大会は開催することはできませんでしたが、しっかりと参加予定者と連絡を取り合い、その後に開催された福島ブロック大会、全国大会男子大会、全国大会女子大会へと繋いでいただきました。練習会はできませんでしたが、しっかりと大会という機会をコロナ禍にも関わらず地域の子どもたちに提供していただきました。

創立70周年記念事業「リアル！会津の宝さがし」においては、率先して3委員会をまとめ、記念事業にふさわしい素晴らしい事業を展開していただきました。コロナ禍で外に出る機会が減っている中において、郷土愛を育むとともに外に出る素晴らしいきっかけを創っていただきました。

山口委員長率いる青少年委員会は次年度の理事メンバーとなれる素晴らしい人財の教育に寄与されました。この功績は今後の会津青年会議所の礎となるものであり、委員会メンバーを育てるという重要な担いを委員会活動の中で実施いただいたことに感謝申し上げます。委員会メンバーの皆さんにとっても実り多い1年となったと思います。山口委員長の素晴らしい背中で育った皆様の今後の活躍を期待しています。1年間大変お疲れ様でした。

清水広太委員長をはじめとする地域委員会においては、「燃やせ！会津魂！」のスローガンのもと、地域の魅力を発信する事業を最後まで諦めずにやり遂げていただきました。

なんといっても第23回会津絵ろうそくまつりの開催と70周年記念事業の一環として実施した花火打ち上げは、コロナ禍で疲弊した地域の人々の心に残る素晴らしい事業でした。新体制が動き出してわずかな準備期間で実施する大きい事業ではありましたが、何事もなく無事に実施できたのは地域委員会メンバー一人ひとりの努力の賜物です。

石垣を守る事業に関して、確かに事業の段取りについては二転三転してしまいましたがきっちりと事業を最後まで運営していただきました。本事業に対して、会津若松ロータリークラブ様からのご協賛、ご協力を賜ることができ、民報新聞ではコラムに事業内容を取り上げていただけたのは、ひとえに地域委員会が最後まで諦めずに運営していただいたからこそその成果であります。さらに、会津支援学校、猪苗代支援学校と連携し、ティッシュに本事業のPRをするために紙入れを実施していただいたことで、支援学校から実習の一つとして非常に喜んでいただくことに繋がりました。これも地域委員会の皆様の頑張りがあってこそその成果です。

地域委員会としての事業ではありませんが、70 周年記念事業「リアル！会津の宝探し」では、東山小学校にて様々な体験の立案・提供まで先頭を切って実現して頂きました。事業の準備をする委員会では、時間はとてつもなく長くかけてしまっていたはいましたが、楽しみながら準備している皆さんの姿には、委員会としての一致団結を感じ、とてもうらやましく思いました。

清水委員長はじめ、入会歴の浅いメンバーが多い委員会であったため、議案作成から実施に向けた準備、開催後の片付けなど、他の委員会よりも時間がかかっていましたが、諦めずに1年間取り組んでいただき、誠にありがとうございました。今年1年かけて取り組んだこと一つひとつが青少年委員会の皆様のこれからの力になることは間違いありません。もっともっと様々なものを学び、その経験からご活躍されることを期待しております。1年間大変お疲れ様でした。

星辰典委員長をはじめとする70周年特別委員会においては、2020年代運動指針の策定から創立70周年式典や70周年記念事業の立案など非常に多くの担いを受けていただきました。

2020年代運動指針の策定において、「地域を変える起点になろう ～明るく豊かで持続可能なまちの創造を目指して」というスローガンとともに、これから10年先を見据えて我々の運動の在り方を指し示す素晴らしい指針を策定いただきました。策定にあたっては、委員会メンバーとどんな地域を創造したいかを話し合い、それぞれの想いを汲んだものに仕上げていただいたことで、委員会メンバーはじめ、多くのメンバーが共感できる指針となりました。2030年を見据えた時代のキーワードである「独自性ある会津の創造」を目指し、地域の変革の起点となれるよう会員一同でこの指針に沿って運動を展開していきましょう。

70周年記念式典および記念事業の立案に際しても、多くのメンバーを巻き込み、会員の意識向上に努めていただきました。総務委員会、青少年委員会、地域委員会の三委員会の協力のもと、素晴らしい式典・記念事業を実施いただきましたことに心より感謝申し上げます。

星委員長には非常に重役を快く受けていただき、本当に素晴らしい統率力と巻き込み力で70周年特別委員会を運営していただきました。星委員長でなければここまで大きな成果を残すことはできませんでした。感謝しかありません。ありがとうございました。1年間大変お疲れ様でした。

LOM の活動だけでなく、福島ブロック協議会への出向では、二瓶孝文君をはじめ、各委員会へと多数のメンバーを輩出し、出向いただいた皆様がそれぞれの担いをしっかりと受けていただきました。その成果として、納会での出向者報告で、全員が出向したことを誇らしく語り、その中で自身が得た学びをLOM にしっかりと共有していただくことがで

きました。出向いただきました会員の皆様のご活躍に感謝申し上げます。

本年の運営にあたっては、委員長陣を支えていただきました深谷瑞比古事務局長および林陵平副理事長、鈴木亮平副理事長、そして理事会運営をはじめ、会の運営を指揮していただきました若林信一専務理事、この四役の皆様のご支援・ご協力なくして本年の実り多い素晴らしい1年にはなりませんでした。深く感謝申し上げます。そして、明田圭右先輩、二瓶孝文君には監事という立場で我々の運動・活動を注視し、適切な会の運営となるようにご指導いただきましたことに感謝申し上げます。

本年度、理事長を受けるからには、今の新型コロナウイルス感染症拡大により様々な活動が制限される中、それでも我々は歩みを止めずに活動したいと強く想っておりました。この思いこそが、本年掲げた「勇往邁進」というスローガンです。その思いを理事・監事のメンバーはじめ、会員の皆様がしっかりと体現していただき、多くの事業を実施することができました。その結果として、例年になく実りの多い1年であったと実感しております。

こんな素晴らしい1年となったのは、間違いなく、コロナ禍にめげず、会員の皆さんが「何をすべきか」を考え、行動し続けた結果であります。皆様の活躍は、いつの時代も困難に怯まず、青年らしい発想と行動力で解決に導いてきた先輩諸兄の姿に負けずとも劣らないものであります。

1年間、私を支えていただき、さらにこんな素晴らしい年の理事長にさせていただくことに感謝しかありません。本当にありがとうございました。

四役所感

副理事長所感

副理事長 鈴木 亮平

本年度は遠藤理事長のもと、地域委員会担当副理事長として一年間運動・活動に邁進してまいりました。

本年も去年同様、新型コロナウイルス感染症によって、我々の活動にも制限がかかり、思うように活動出来ない日々も続きました。しかし、遠藤理事長のスローガン「勇往邁進」を胸に担当した地域委員会では第22回絵ろうそくまつり、絵ろうそくまつり花火、石垣を守る事業、70周年記念事業と数多くの事業を展開することができました。

また、初の副理事長を受けたときに自分自身2つの目標がありました。ひとつは地域委員会委員長清水広太君を全力で支えることです。入会2年目で不慣れな中地域委員会委員長は大役であり、清水君の成長が今後の会津青年会議所の成長にも繋がると思い、出来る限りのサポートをしてきました。自分自身未熟な部分もありましたが、結果として多くの事業を成功させ、委員会メンバーの支えの下、共に学び、共に成長を感じられる一年になりました。

ふたつ目の目標として何事にも前向きに活動し、諦めず、自己成長することです。

三役として4月例会を担当し、創立70周年に向けて「新しい未来を築く～創始の志を受け継いで～」事業を開催いたしました。石田全史直前会頭、坂田敦志歴代理事長にお話をお聞きし、お二人のJC活動の歴史の中で語られるお言葉はとても厚みがあり、真っ直ぐで私自身とても感銘を受けました。JCに対する取り組む姿勢、これからの向き合い方を学び、考え方を变えさせて頂きました。青年会議所は一つひとつ真剣に向き合い、目的を持って参加すれば、必ず自分の成長にも繋がると実感致しました。これから若いメンバーもいる中、そういった思いも伝えなければならないと感じました。

このような貴重な機会を与えていただきました、遠藤理事長、誠に一年間ありがとうございました。そして、改めて最後に、今年一年間支えて頂きました会津青年会議所会員の皆様に御礼申し上げたいと思います。一年間本当にありがとうございました。

副理事長 林 陵平

本年は副理事長として青少年委員会を担当しました。山口委員長は2年目初委員長にも

関わらず迅速な行動力と実行力で委員会メンバーを引っ張ってってくれました。委員会メンバーも高い出席率で短時間かつ濃密な委員会を実施することが出来ました。

初の副理事長として勉強になった部分は外部出向です。外部出向では他の団体と協議する際に会津青年会議所の代表として出向しているのだという意識を常に持ちながら参加することが出来ました。他団体の参加者の意見や考え方を聞くことでとても勉強になり、青年会議所にも活かせることがないかという視点で参加することが出来ました。

福島ブロック協議会への出向では組織連携推進委員会の委員として出向しました。そこで感じたことは県内の LOM も会員数の減少から出向はさせているが、実際は参加できないメンバーが多くいることでブロック協議会の運営も大変だと痛感しました。当委員会でも出席するのは役職付のメンバーばかりで委員や監事の参加率が極端に低く事業の運営も一人ひとりの負担が大きかった。しかし、私は極力参加することで割り振られる役割も多く大変ではあったがだからこそ多くの経験と知識を学べるいい機会だと感じました。

事務局長 深谷 瑞比古

初めに、本年度青年会議所運動を推し進めてこられた遠藤和輝理事長をはじめ理事の皆さん、会員の皆さんお疲れ様でした。

本年度は事務局長として、また、主に総務委員会を担当して事業を展開し、総務委員会では、「スクラップ&ビルド ～よりスマートな J C 活動の実現～」をスローガンに掲げ、栗城宏修委員長のもと、ホームページの更新や LOM の管理全般など、運動・活動を進めるにあたってより良い環境づくりに努めてきました。結果、1 年を振り返ってみると、総務委員会の活動は本当に良いものであったと感じます。これもひとえに、栗城委員長の求心力の賜物であり、それを支えた副委員長のおかげと感謝しています。

少ない会員数である現状、これまで以上に会員が一丸とならなければ青年会議所運動を展開できません。本年度参加している会員を見ると、少人数のなかでも一人ひとりが役割を重んじ、責任を全うして取り組む姿勢を強く感じられました。次年度もその思いを持ちながら活動していきたいと思います。1 年間お疲れ様でした。

専務理事所感

専務理事 若林 信一

本年度、専務理事として遠藤理事長のもと、LOM 運営全般をさせていただきました。
携わらせていただく中で、私の未熟さから理事の皆様メンバーの皆様に大変ご迷惑をお掛けしました。

一年間専務理事の職務をしていく中で一番思うのは多くの皆様にフォローして頂いたから今私がこの職務が出来ているということです。今年度は委員長が入会浅いメンバーだったので同じ気持ちで一年間活動してきました。この学んだことを次年度以降の会議所活動に使っていこうと思います。

最後に重ねての御礼となりますが、遠藤理事長をはじめとした会員の皆様に本当に感謝いたします。一年間ありがとうございました。

2 0 2 1 年度 諸会議・行事報告

1.総会

NO	総会名	とき	ところ	議事内容
1	2020年度 12月 定時総会	2020年12月28日	会津青年会議所会館	第一号議案 定款及び諸規定変更 の件 第二号議案 2020年度事業報告承認 の件 第三号議案 2020年度決算承認 の件 第四号議案 2021年度理事選任 の件 第五～十号議案 2021年度理事職務分担選任 の件 第十一～十二号議案 2021年度監事選任 の件
2	2021年度 8月 定時総会	2021年8月30日	会津青年会議所会館	第一号議案 特定資産取り崩し の件 第二号議案 2022年度理事候補者選出 の件 第三号議案 2022年度理事長候補者・専務理事候補者選出 の件
3	2022年度 12月 定時総会	2021年12月29日	会津青年会議所会館	第一号議案 2021年度事業報告承認 の件 第二号議案 2021年度決算承認 の件 第三号議案 2022年度理事選任 の件 第四～十一号議案 2022年度理事職務分担選任 の件

2. 理事会

NO	とき	会議名	議事内容
1	2020年12月28日	第1回理事会	協議事項 なし 審議事項 (イ) 理事選定の件 (ロ) 理事長（代表理事）選定の件 (ハ) 専務理事（業務執行理事）選定の件 (ニ) 監事 選定の件 (ホ) 模擬理事会審議事項承認の件 理事長所信の件 基本理念の件 基本方針及び事業計画の件 委員会構成の件 外部出向者三役一任の件 名義後援三役一任の件 総務委員会基本方針の件 理事会日決定の件 例会開催日決定の件 組織図の件 出向者決定の件 2021年度 スケジュールの件 地域委員会基本方針の件 青少年委員会基本方針の件 新年会の件 絵ろうそくまつり（部分審議）の件 絵ろうそくまつり花火開催（部分審議）の件 2021年度予算の件 出向者決定の件 2021年度 特別委員会設置の件 七十周年特別委員会 付託の件 会員資格審議委員会 付託の件 会員資格審議委員会答申の件 (ヘ) 理事会日変更の件
2	2021年1月13日	第2回理事会	協議事項 (イ) 第22回絵ろうそくまつりの件 (ロ) 第22回絵ろうそくまつり花火事業の件 審議事項 (イ) 第22回絵ろうそくまつりの件 (ロ) 第22回絵ろうそくまつり花火事業の件（外部資料の部分審議）
3	2021年1月25日	第1回臨時理事会	協議事項 (イ) 第22回絵ろうそくまつり花火事業の件 審議事項 (イ) 第22回絵ろうそくまつり花火事業の件
4	2021年2月8日	第3回理事会	協議事項 (イ) 三月例会 教育問題認識セミナーの件 審議事項 (イ) 新入会員 高崎 慎也 君 入会の件 (ロ) 新入会員 高久 幸平 君 入会の件 (ハ) 基本財産等管理委員会への審議付託の件 (ニ) JC会館管理委員会への審議付託の件 (ホ) 褒章委員会への審議付託の件 (ヘ) 三月例会 教育問題認識セミナーの件
5	2021年3月8日	第4回理事会	協議事項 (イ) ホームページ更新計画書の件 (ロ) 4月例会開催の件 (ハ) 5月例会第28回わんぱく相撲開催の件 (ニ) 2020年代運動指針の件 審議事項 (イ) 笠井 章久君入会の件 (ロ) 新年会式典報告の件 (ハ) 理事監事選考委員会の件 (ニ) 70周年特別委員会答申の件
6	2021年4月6日	第5回理事会	協議事項 (イ) ホームページ更新計画書の件 (ロ) 4月例会開催の件 (ハ) 5月例会第28回わんぱく相撲開催の件 (ニ) 2020年代運動指針の件 (ホ) 6月動画例会の件 審議事項 (イ) 例会日変更の件 (ロ) ホームページ更新計画書の件 (ハ) 5月例会第28回わんぱく相撲開催の件 (ニ) 2020年代運動指針の件
7	2021年4月16日	第2回臨時理事会	協議事項 (イ) 四月例会の件 審議事項 (イ) 四月例会の件

NO	とき	会議名	議事内容
8	2021年5月6日	第6回理事会	協議事項 (イ) 6月動画例会の件 (ロ) 7月例会の件 審議事項 (イ) 例会日変更の件 (ロ) 絵ろうそく決算の件 (ハ) 褒章委員会答申の件 (ニ) 6月動画例会の件
9	2021年5月26日	第3回臨時理事会	協議事項 (イ) 5月例会修正議案の件 審議事項 (イ) 5月例会修正議案の件
10	2021年6月7日	第7回理事会	協議事項 (イ) 七月例会の件 (ロ) 70周年記念ロゴの件 審議事項 (イ) 2023ブロック大会猪苗代推薦書の件 (ロ) 第22回絵ろうそくまつり報告の件 (ハ) JC会館管理委員会答申の件 (ニ) わんぱく相撲県大会実施案内文の件 (ホ) 新入会員会費減免の件 (ヘ) 70周年記念ロゴの件 (ト) 七月例会の件
11	2021年7月6日	第8回理事会	協議事項 (イ) 70周年記念ロゴの件 (ロ) 70周年記念式典の件 (ハ) サポート事業申請の件 審議事項 (イ) 絵ろうそく祭りにおける花火報告の件 (ロ) 70周年記念ロゴの件 (ハ) サポート事業申請の件
12	2021年8月6日	第9回理事会	協議事項 (イ) 70周年式典の件 (ロ) 70周年記念事業の件 (ハ) 石垣を守る事業の件 (ニ) 2021年度修正予算の件 (ホ) 公益会津青年会議所会計規定変更計画書の件 (ヘ) 網戸・雨漏り修繕・屋根再塗装の件 審議事項 (イ) 絵ろうそくまつり花火報告の件 (ロ) 基本財産等管理委員会答申の件 (ハ) 八月総会の件 (ニ) 例会日変更の件 (ホ) 2022年度理事候補者選出の件 (ヘ) “2022年度代表理事候補者・業務執行理事候補者選出”の件 (ト) 公益会津青年会議所会計規定変更計画書の件 (チ) 網戸・雨漏り修繕・屋根再塗装の件 (リ) 70周年式典(部分審議)の件 (ヌ) 2021年度修正予算の件
13	2021年9月6日	第10回理事会	協議事項 (イ) 創立70周年式典の件 (ロ) 70周年記念事業の件 (ハ) 石垣を守る事業の件 (ニ) 11月例会 納会の件 (ホ) 六月例会予告動画の件 審議事項 (イ) 六月例会予告動画の件 (ロ) 創立70周年式典の件
14	2021年9月15日	第4回臨時理事会	協議事項 (イ) 70周年記念事業の件 審議事項 (イ) 70周年記念事業の件
15	2021年10月6日	第11回理事会	協議事項 (イ) 石垣を守る事業の件 (ロ) 11月例会(納会)の件 審議事項 (イ) 六月例会報告の件 (ロ) 11月例会(納会)の件 (ハ) 例会日変更の件 (ニ) 石垣を守る事業の件
16	2021年11月8日	第12回理事会	協議事項 (イ) 運営規定変更の件 審議事項 (イ) 褒章委員会答申の件 (ロ) 電磁発送の件 (ハ) 理事会日変更の件

NO	とき	会議名	議事内容
17	2021年11月29日	第13回理事会	協議事項 (イ) 運営規定変更の件 (ロ) 70周年式典報告の件 (ハ) 2021年度決算(案)の件 (ニ) 石垣を守る補正予算議案の件 審議事項 (イ) 運営規定変更の件 (ロ) 基本財産等管理委員会報告の件 (ハ) 四月例会報告の件 (ニ) わんぱく相撲報告の件 (ホ) 七月例会報告の件 (ヘ) 70周年事業報告の件 (ト) 十一月例会報告の件 (チ) ホームページ更新報告の件 (リ) 石垣を守る補正予算議案の件
18	2021年12月6日	第5回臨時理事会	協議事項 (イ) 2021年度決算(案)の件 審議事項 (イ) 70周年式典報告の件 (ロ) 石垣を守る事業報告の件 (ハ) 理事長及び専務理事、職務文書報告承認の件 (ニ) 三宅晃司君退会の件 (ホ) 2022年度事業計画の件 (ヘ) 2022年度予算の件 (ト) 2022年度理事選出の件 (チ) 2022年度監事選出の件 (リ) 2022年度十二月定時総会の件 (ヌ) 2021年度決算(案)の件

3. 定例会

N0	月例会	担 当	とき・ところ		内容
1	12月例会	総務委員会	2020年 12月28日	会津青年会議所会館	2021年度一二月定時総会
2	1月例会	総務委員会	2021年 1月5日	ワシントンホテル	新年会
3	2月例会	地域委員会	2021年 2月12日～13日	鶴ヶ城・御薬園	第22回会津絵ろうそくまつり いまこそ灯せ会津の炎
4	3月例会	青少年委員会	2021年 3月13日	会津青年会議所会館	3月例会「教育問題認識セミナー」
5	4月例会	四役	2021年 4月28日	会津青年会議所会館	4月例会「新しい未来を築く～創始の志を受け継いで～」
6	5月例会	青少年委員会	2021年 6月13日	あいづ相撲場（総合運動公園）	5月例会「第27回わんぱく相撲あいづ場所」中止
7	6月例会	四役	2021年 6月27日	会津青年会議所会館 蚕養國神社	6月例会「70周年を盛り上げよう！」
8	7月例会	四役	2021年 7月3日～4日	相馬市民会館 大ホール 御製碑のある公園	7月例会「第51回福島ブロック大会in相馬 We create, Our future～始まりの地から、福島未来へ向かって～」
9	8月例会	総務委員会	2021年 8月30日	会津青年会議所会館	2021年度八月定時総会
10	9月例会	四役	2021年 9月25日	ルネッサンス中の島	9月例会「会津青年会議所創立70周年記念式典」
11	10月例会	青少年委員会	2021年 10月17日	会津地域各所 (本部は会津青年会議所会館)	10月例会 70周年記念事業「リアル！会津の宝探し」
12	11月例会	総務委員会	2021年 11月20日	芦ノ牧プリンスホテル	11月例会「納会」

4.事業・行事開催一覧

No	開催日	種別	事業名	講師等	開催場所	担当委員会
1	2021.12.28	総会	2020年度12月定時総会		会津青年会議所会館	総務委員会
2	2021.1.5	事務所開	事務所開き		会津青年会議所会館	四役
3	2021.1.5	例会	公益社団法人会津青年会議所 2021年度 新年会（1月例会） 「勇往邁進」		会津若松ワシントンホテル	総務委員会
4	2021.2.5	例会	第1回会員会議所会議		南相馬市(Web会議)	
5	2021.2.6	ブロック	福島ブロック協議会 新春のつどい・アカデミー開校式		南相馬市(Web会議)	
6	2021.2.12 ～13	例会	第22回会津絵ろうそくまつり～ゆきほたる～（2月例会）		鶴ヶ城・御薬園	地域委員会
7	2021.3.5	会議所	第2回会員会議所会議		田村市	
8	2021.3.13	例会	3月例会		会津青年会議所会館	青少年委員会
9	2021.4.9	会議所	第3回会員会議所会議		いわき市	
10	2021.4.24	清掃	松平家御廟清掃		松平家御廟	総務・会員委員会
11	2021.4.28	例会	4月例会		会津青年会議所会館	四役
12	2021.5.9	会議所	第4回会員会議所会議		会津若松市	
13	2021.6.13 ※中止	例会	5月例会(※当初わんぱく相撲として延期して実施予定もコロナ禍のため中止)		—	青少年委員会
14	2021.6.20	JCカップ	JCカップ		Jヴィレッジ	四役
15	2021.6.26	JCカップ	JC野球大会		あいづ球場	四役
16	2021.6.27	例会	6月例会		会津青年会議所会館	四役
17	2021.7.3 ～4	ブロック	福島ブロック大会in相馬 第5回会員会議所会議		相馬市	四役
18	2021.7.11	事業	わんぱく相撲福島ブロック大会		福島市	青少年委員会
19	2021.8.30	総会	2021年度8月定時総会(例会)		Web開催	総務委員会
20	2021.9.2	会議所	第6回会員会議所会議		伊達市	
21	2021.9.12	周年	もとみや青年会議所創立35周年記念式典		Web開催	四役
22	2021.9.25	周年・例会	会津青年会議所70周年記念式典		ルネッサンス中の島	四役
23	2021.10.13	会議所	第7回会員会議所会議		ルネッサンス中の島/Web開催	
24	2021.10.17	周年・例会	70周年記念事業 リアル宝探し		会津青年会議所会館	青少年委員会
25	2021.10.31	事業	わんぱく相撲男子 全国大会		東京都	青少年委員会
26	2021.11.14	事業	わんぱく相撲女子 全国大会		愛知県	青少年委員会
27	2021.11.20	例会	納会（11月例会）		芦ノ牧プリンスホテル	総務委員会
28	2021.11.21	周年	仙台青年会議所創立70周年記念式典		仙台市	四役
29	2021.11.23	周年	田村青年会議所創立40周年記念式典		田村市	四役
30	2021.11.28	会議所	第8回会員会議所会議		福島市	
31	2021.11.28	ブロック	福島ブロック協議会 事業報告会・卒業式		福島市	四役
32	2021.12.1	OB	会津JCOB会 総会		ルネッサンス中の島	四役
33	2021.12.29	総会	2021年度12月定時総会		会津青年会議所会館	総務委員会

2 0 2 1 年度 事業報告

総 務 委 員 会

委員 長 栗城 宏修
副委員 長 近野 直斗
副委員 長 大里 正樹

事業計画

【例会】

- (1) 新年会
- (2) 総会
- (3) 納会

【事業】

- (1) 組織システムバージョンアップ事業

【業務】

- (1) 総務

- ① 会員台帳・名簿・J C 手帳の作成
- ② 管理一般 (J C 会館、備品、各種資料、新入会員への入会手続き業務)
- ③ 各種会議の設営・セクレタリー及び議事録の作成

- (2) 広報部門

- ① 広報誌「明日のために」1 月作成・発行
- ② ホームページ、その他各種媒体 (S N S 等) を活用した情報の発信
- ③ 各種事業における広報活動の支援

委員長所感

この1年、「スクラップ&ビルド ～よりスマートなJC活動の実現～」をスローガンに活動してまいりました。事業等に関しては、1月新年会、4月ホームページ更新、8月総会準備、9月70周年式典、11月納会と多く、当初の事業計画の3議案からホームページ更新が追加され4議案となり、日々忙しく活動しました。また、会館清掃を3月、6月、10月に行い会員のよりスマートな活動環境を整えました。各議案作成は事業フレーム通りに行えたと思います。

スクラップ&ビルド(より良く改善した)した事は、議事録作成・各議案作成時にGoogleスプレッドシートを活用し、全員で共有しながら話し合い、進行具合を確認し、資料作成に取り組みました。2つ目は5Sに基づき会館内に数年間放置してあった備品の整備を行い、必要な物の保管場所を定めました。3つ目はJCホームページをリニューアルし、誰でも記事の更新を行いやすくし、地域の方々に情報をいち早く発信する環境を整え、情報共有できる会員専用ページも設けました。

1年を通して委員の参加率が少ない中、総務委員会を運営できたのは担当四役の深谷事務局長、副委員長の近野直斗君、大里正樹君の支えがあったからだと思います。また、理事の方々にも多くの場面で助けていただきました。本当にありがとうございました。

事業活動報告

事業名	新年会	開催日時	2021年1月5日
参加予定人数	正会員 21名 サポーター 5名 一般 ##名	協力団体	福島民報社、福島民友新聞社
参加人数	正会員 15名 サポーター 3名 一般 44名	参加率	全体率 18.0% 正会員参加率 71.4%
公益事業目的該当項目	公1、2、3、他1、2、3		
事業目的及び事業概要	実施までのスケジュール及びプログラム		
本事業は、新しい年の年頭に際し、ご出席の方へ2020年度の事業報告並びに御礼、そして2021年度における(公社)会津青年会議所の運動指針を対外へ発信すると共に、ご出席いただいた皆様との交流を深めることを目的に開催いたしました。	10月中旬～: 新年会式典事業計画書作成、テーマ検討 11月上旬～: 新年会(懇親会の部)企画検討、会場選定 11月中旬: 招待客名簿作成 11月下旬: 文書発送準備 12月上旬: 招待状等発送作業 12月中旬～下旬: 出席者(席次表)確定、会場レイアウト確定、式次第と手帳の入稿および校正 1月上旬～: 新年会開催、使用物品片付け 1月中旬～: 振り返り、事業報告書作成		
事業所見	今年はコロナ禍ということもあり、検温、手指消毒、ソーシャルディスタンスをとっての開催となりました。大きな混乱もなく、無事終了できたことは次年度につながる新年会になったと思います。私にとって初めての新年会でしたが、皆さんの協力と的確なアドバイスによりやりきることができました。今後の事業にもこの経験を生かし、委員会メンバーと協力して会津青年会議所の更なる発展を目指し、邁進していきます。		
協力団体	福島民報社会津若松支社、福島民友新聞社若松支社		

事業活動報告

事業名	会津青年会議所 ホームページリニューアル	開催日時	2021年1月～
参加予定人数	正会員 名 サポーター 名 一般 名	協力団体	Green Coding(グリーンコーディング)
参加人数	正会員 名 サポーター 名 一般 名	参加率	全体率 #DIV/0! 正会員参加率 #DIV/0!
公益事業目的該当項目	公1、2、3、他1、2、3		
事業目的及び事業概要	実施までのスケジュール及びプログラム		
会津青年会議所の従来のHPは更新担当者が限られ、機動的な更新のしにくさや更新担当者の作業負担が課題となっていました。今回、より平易で、複数の担当者で更新可能なシステム(Word Press)を利用したHPへとリニューアルすることで、つねにコンテンツが最新のものに更新された状態を保ちます。これにより対外的には、当会議所のHP閲覧者に向けて会の情報をより親しみやすく・見やすく・分かりやすく発信できるようにすること、また対内的には、従来の「ペンギン」に代わる会員専用ページを構築し、よりスムーズな情報交換ができる環境を整備することを目的とします。	2020年12月末～2021年1月初旬: 第一段階更新 1月中旬: 業者打合せ、更新方法レクチャー 2月中旬: 業者打合せ、コンテンツ検討 3月～: ページ更新作業を各委員が実施		
事業所見	今回の更新で、WordPressを活用し誰でも編集ができるホームページに仕上がりました。最新の会津青年会議所の運動・活動を多くの方々に発信することは、地域からの信頼を得ることや入会検討者へのアピールになると考えます。今後、ホームページの更新や会員専用ページを用いた情報共有の頻度を活発化し、更なる会津青年会議所の発展を目指して参ります。		
協力団体	Green Coding (グリーンコーディング) 佐原拓弥		

事業名 70周年記念式典		開催日時 2021年9月25日	
参加予定人数 正会員 24 名 サポーター 5 名 一般 ## 名 協力団体 福島民報社、福島民友新聞社			
参加人数 正会員 18 名 サポーター 2 名 一般 ## 名 参加率 全体率 69.0% 正会員参加率 75.0%			
公益事業目的該当項目 公1、2、3、他1、2、3			
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
昭和26年(1951)年に創立され、日本で24番目・福島県で最初の青年会議所として歩んできた会津青年会議所。人生で言えば「古希」となるべき創立70周年の節目の年を迎えました。コロナ禍第5波の中での開催ということもあり、参加者数や会場規模、ソーシャルディスタンスの確保など解決すべき課題も多い中、感染対策を万全に施したうえで式典を開催しました。		5月:議案作成 6～7月:招待者リストなど資料作成 8月:PPTなど当日資料作成 9月25日:式典実施	
事業所見			
創立70周年は新型コロナウイルス感染症集中対策が出ている中での準備となりました。開催数日前に解除となり、晴れやかな状態で開催できたことは会員一同の努力が報われ一安心しました。周年事業を通して、これまで先輩方が行ってきた運動や活動を振り返ることができ、会津青年会議所の偉大な歴史を学び、そしてこれからの会津をより良くしていくために会員一同想いを共有する素晴らしい機会となりました。また、通常の事業では委員会ごとの準備を経て、事業を行います。周年事業では全会員での活動となり、より団結できた事業になったと思います。			
協力団体			
福島民報社会津若松支社、福島民友新聞社若松支社			

事業名 11月納会・卒業式		開催日時 2021年11月20日	
参加予定人数 正会員 24 名 サポーター 5 名 一般 0 名 協力団体 特になし			
参加人数 正会員 15 名 サポーター 4 名 一般 名 参加率 全体率 65.5% 正会員参加率 62.5%			
公益事業目的該当項目 公1、2、3、他1、2、3			
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
本年度会津青年会議所は、「勇往邁進」のスローガンの下、明るい豊かな社会を創造するために日々活動してきました。今年度も新型コロナウイルスの影響により例会を行うことが出来ない時期もありましたが、一年の青年会議所運動を振り返り、反省・評価し、次年度に向けての課題を見つけ、新たな一歩を踏み出すことが必要と考えます。 一年間の活動を振り返り達成度や課題を共有することで、次年度以降の会津青年会議所運動の更なる飛躍を目的に開催します。		9月：議案作成 10月：発送文書など資料作成 11月20日：納会・卒業式実施	
事業所見			
本年度納会では、普段活動している会員ほとんどに参加していただきました。報告では出向者・委員会・新入会員の3つに分けて行い、出向者には出向先での活動内容や出向するメリット等をお話いただきました。委員会からは一年間の総括、思い出に残る事業等、新入会員からは青年会議所活動の感想等をお話いただきました。自分が関わっていない活動報告を聞くことにより、青年会議所の奥深さや新たな発見を認識でき、有意義な時間になりました。また、1年間全員でやり遂げたことを聞くことにより達成感を得られ、また1年頑張ろうという気持ちを持つことができました。			
協力団体			
特になし			

[illegible]

地 域 委 員 会

副 理 事 長 鈴木亮平
委 員 長 清水広太
副 委 員 長 田中厚
副 委 員 長 星直範

事業計画

(1)第22回絵ろうそくまつり
(2)絵ろうそくまつり花火
(3)第5回石垣を守る事業

委員長所感

今年度、地域委員会は、「燃やせ！会津魂」というスローガンを掲げ、①会津絵ろうそくまつり②会津絵ろうそくまつり花火③70周年記念事業青少年ブース④石垣を守る事業を担当させて頂きました。この1年間の事業を通して多くのかたに地域の魅力を発信することができました。コロナ禍であってもやれることは多くあるという証明の1年になったと思います。

委員会開催については、私の都合により遅い開催の委員会でしたが、多くの委員会メンバーが夜遅くまで参加してくれました。私をもっとしっかりとしていればスムーズな委員会運営ができたと反省しています。

今年度の地域委員会は経験の浅いメンバーが多くいる中でのスタートとなりました。ですが、委員会、事業などを通じて少しずつ経験を積み一人、ひとりが成長を実感できる1年間だったと思います。自分自身も以前よりかは成長できたのではないかと思います。

この長いようで、短かった濃密な1年間は大変な気持ちの方が大きいですが、本当に楽しい1年間だったとも思います。私に、貴重な経験を積ませてくれた遠藤理事長、支えてくれたメンバー、多くのことを学ばせてくれたOBの先輩方、この1年間本当にありがとうございました。

事業活動報告

事業名	第22回絵ろうそくまつり～ゆきほたる～	開催日時	2021年2月12日(金)、13日(土)
参加予定人数	正会員 21名 一般 10000名	協力団体	絵ろうそくまつり実行委員会 公立大学法人 会津大学短期大学部 産 業情報学科 デザイン情報コース 福島民報社、福島民友新聞社 福島県立葵高等学校 美術部
参加人数	正会員 14名 一般 8000名	参加率	全体率 80.0% 正会員参加率 66.7%
公益事業目的該当項目	公1 地域発展に寄与する事業		
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
本事業は、会津のシンボルである鶴ヶ城や御薬園に足を運んでもらい、伝統文化にふれてもらうことでコロナ禍の状況で疲弊した心を癒し、日々の活力にしてもらうことを目的として開催した事業である。		11月18日(水) 委員会	
		11月24日(火) 絵ろうそくまつり幹事会	
		11月25日(水) 委員会	
		11月28日(土) 四役会	
		11月30日(月) 第1回絵ろうそくまつり実行委員会	
		12月 2日(水) 委員会	
		12月 4日(金) 第4回模擬理事会	
		12月 9日(水) 委員会	
		12月19日(土) 第5回模擬四役会	
		12月21日(月) 委員会	
		12月23日(水) 第5回模擬理事会	
		12月28日(月) 総会 第1回理事会	
		1月 7日(木) 委員会	
1. 事業開催日時 2021年2月12日(金)、13日(土) 17:30～20:00			
2. 開催場所 鶴ヶ城・御薬園			
3. 幼稚園・保育園行燈作成事業 幼稚園・保育園に行燈作成依頼 幼稚園・保育園へ難燃紙の配布・回収			

2月12日、13日の2日間鶴ヶ城本丸に展示	1月 8日(金) 第1回四役会 1月11日(月) 委員会 1月13日(水) 第2回理事会 1月18日(月) 委員会 1月20日(水) JC内全体説明会(LOM全体会) 1月27日(水) 委員会 1月31日(日) 親子ろうそく絵付け体験 2月 4日(木) 運営ボランティア説明会・委員会 2月 8日(月) 第3回理事会 2月10日(水) 委員会(資料確認・段取り確認) 2月11日(木) 委員会(最終備品等確認) 2月12日(金) 事業当日 2月13日(土) 事業当日 2月14日(日) 会場清掃 2月17日(水) 委員会 2月 下旬 参加者合同反省会 3月 8日(月) 第4回理事会 4月 6日(火) 第5回理事会 報告書上程
4. ボランティア説明会 2021年2月4日(木)19:00～20:30 会津青年会議所会館 絵ろうそくまつりの概要・当日作業内容の説明	
5. 蠟はがし、難燃紙巻き 2月7日(日)14:00～	
6. 事前準備 2021年2月10日(水)、11日(木) 資料確認・段取り確認・最終備品確認	
7. 後片付け・掃除 2月13日(土)20:00～21:00 鶴ヶ城・旧陸上競技場 2月14日(日) 7:00～11:00 旧陸上競技場・御薬園	
8. 反省会 2月12日(金)、13日(土) 21:00～22:00	
事業所見	
今年はコロナ禍ということもあり、開催が危ぶまれる状況の中で開催に向けて動いていきました。これまでとは違うコロナ禍に合わせた絵ろうそくまつりを作ることで多くの来場者に安心して、楽しんでもらうことができました。この状況がすぐに収まるとは思えません。ですが、会員が力を合わせ、ご協力頂きました皆様と連携し対策を講じれば多くの実現可能なことがあると分かりました。この新しい絵ろうそくの経験を活かし次回からの事業に役立て地域に貢献していきたいと思います。 最後に、初の委員長ということもあり、右も左も分からない状況の中で第22回絵ろうそくまつりが無事に終えられましたのは会員の皆さん、OBの先輩方のご指導ご協力のおかげです。心より御礼申し上げます。頼りない委員長でしたが、最後まで支えてくれた会員の皆さん、OBの先輩方、誠にありがとうございました	
協力団体	
絵ろうそくまつり実行委員会 公立大学法人 会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース 福島民報社、福島民友新聞社 福島県立葵高等学校 美術部	

事業活動報告

事業名	第22回会津絵ろうそくまつりにおける花火開催	開催日時	2021年1月31日(日)
参加予定人数	正会員 21名 一般 5000名	協力団体	絵ろうそくまつり実行委員会 福島県企画調整部復興・総合計画課 (有)会津銃砲火薬店 (有)山形屋本店 名義後援 会津若松市 会津若松市 観光課 会津若松市警察署
本事業は、会津絵ろうそくまつり花火事業を通して、新型コロナウイルス感染症の終息念願と、地域活性化を目的として開催している事業である。 1. 事業開催日時 ・ろうそく絵付け体験 2021年 1月31日(日) 10:00～12:00 13:00～15:00 (選定理由) 小学生を対象とした事業なので親子で参加しやすい日曜日に選定致しました。 ・絵ろうそくまつり花火打ち上げ 2021年 2月13日(土) 19:30～19:50(15分～20分) 2. 開催場所 ・会津若松市文化センター(絵付け体験) ・多目的広場(絵ろうそくまつり打ち上げ花火) 3. 事前準備 2021年2月10日(水)、11日(木) 資料確認・段取り確認・最終備品確認 4. 後片付け・掃除 2月13日(土)20:00～21:00 鶴ヶ城・旧陸上競技場 2月14日(日) 7:00～11:00 旧陸上競技場 5. 反省会 2月13日(土) 21:00～22:00		11月18日(水) 委員会 11月24日(火) 絵ろうそくまつり幹事会 11月25日(水) 委員会 11月28日(土) 四役会 11月30日(月) 第1回絵ろうそくまつり実行委員会 12月 2日(水) 委員会 12月 4日(金) 第4回模擬理事会 12月 9日(水) 委員会 12月11日(金) 会津まつり協会 打ち合わせ 12月14日(月) (有)会津銃砲火薬店・冠木成彦氏打ち合わせ 12月19日(土) 第5回模擬四役会 12月21日(月) 第2回絵ろうそくまつり実行委員会 12月22日(火) 委員会 12月23日(水) 第5回模擬理事会 12月28日(月) 総会 第1回理事会 1月 5日(火) 新年会 1月 7日(木) 委員会 1月 8日(金) 第1回四役会 1月11日(月) 委員会 1月13日(水) 第2回理事会 1月18日(月) 委員会 1月20日(水) JC内全体説明会(LOM全体会) 1月20日(水) 第1回臨時四役会 1月25日(月) 第1回臨時理事会 1月27日(水) 委員会 1月31日(日) 絵ろうそく絵付け体験 2月 8日(月) 第3回理事会 2月10日(水) 委員会(資料確認・段取り確認) 2月11日(木) 委員会(最終備品等確認) 2月12日(金) 第22回会津絵ろうそくまつり 2月13日(土) 第22回会津絵ろうそくまつり・打ち上げ花火 2月14日(日) 会場清掃 2月17日(水) 委員会(反省・報告) 3月 下旬 報告書作成	

事業所見
ろうそく絵付け体験は、僕が会津青年会議所の事業で初めて参加した事業でした。初めて参加した時にはまさか自分が次の絵付け体験教室を担当する委員長になり、開催するとは思いませんでした。初めての事業を無事に終えられたのも、会員の皆さまのご協力のおかげです。誠にありがとうございました。参加された皆さんが楽しみながら、真剣な眼差しでろうそくの絵付けをしている光景を見て、これからも絵ろうそくまつりの一つとして継続していくべき事業だと感じました。 絵ろうそくまつり花火は、多くの来場者を楽しんでもらうことができました。後日、見ることができて良かったという言葉をお聞きした際に本当に花火を上げて良かったと思える事業にすることができました。 最後に、ろうそく絵付け体験、花火事業が無事に終えられたのも会員の皆さま、OBの先輩方のご協力のおかげです。誠にありがとうございました。
協力団体
絵ろうそくまつり実行委員会 福島県企画調整部復興・総合計画課 （有）会津銃砲火薬店 （有）山形屋本店 名義後援 会津若松市

事業活動報告

事業名	第5回 石垣を守る事業				開催日時	2021年10月24日(日)、31日(日)	
参加予定人数	正会員	24名	一般	10名	協力団体	会津若松市まちづくり整備課 一般財団法人会津若松観光ビューロー 福島県立会津支援学校 福島県立猪苗代支援学校 会津若松ロータリークラブ 会津木材協同組合 広報 福島民報社 会津若松支社 福島民友新聞社 若松支社	
参加人数24日	正会員	10名	一般	10名	参加率	全体率 58.8% 正会員参加率 41.7%	
参加予定人数	正会員	24名	一般	0名	協力団体	会津若松市まちづくり整備課 一般財団法人会津若松観光ビューロー 福島県立会津支援学校 福島県立猪苗代支援学校 会津若松ロータリークラブ 会津木材協同組合 広報 福島民報社 会津若松支社 福島民友新聞社 若松支社	
参加人数31日	正会員	8名	一般	0名	参加率	全体率 33.3% 正会員参加率 33.3%	
公益事業目的該当項目 公1 地域発展に寄与する事業							
事業目的及び事業概要					実施までのスケジュール及びプログラム		
本事業は、石垣事業を通じて我々が石垣の保全のためにしている活動をPR、アピールし、石垣の現状を認知してもらうことでおこる会津魂の再燃を目的として開催した事業である。					6月16日(水)委員会 6月24日(木)委員会 6月25日(金)第7回四役会 6月30日(水)現地調査・委員会 地域委員会メンバー・二瓶監事 7月 6日(火)第8回理事会 7月 8日(木)委員会 7月14日(水)委員会 7月21日(水)委員会 7月29日(木)委員会 8月 5日(木)委員会 8月 6日(金)第9回理事会 8月10日(火)発送文書 8月11日(水)委員会 8月18日(水)委員会 8月25日(水)委員会 第9回四役会 8月30日(月)現地調査 地域委員会メンバー・二瓶監事		
1. 事業開催日時 ・第5回 石垣を守る事業 2021年10月24日(日) 【蔦除去作業】 7:30～12:00 【募金活動】 9:00～12:00 2021年 10月24日(日) 当日参加者 (公社)会津青年会議所会員 10名(41%) (公社)会津青年会議所サポーター会員3名(60%) 会津若松ロータリークラブ 10名 2021年10月31日(日) 【木々の伐採・蔦除去作業】					環境管財株式会社		

5:30～11:00 当日参加者 (公社)会津青年会議所会員 8名(33%) (公社)会津青年会議所サポーター会員 1名(20%) ・支援学校ポケットティッシュ紙入れ事業 福島県立会津支援学校 2021年11月15日(月)～19日(金) 福島県立猪苗代支援学校 2021年11月 8日(月)～19日(金) 2. 開催場所 ・石垣を守る事業 鶴ヶ城 (会津若松市追手町) ・支援学校ポケットティッシュ紙入れ事業 1.福島県立猪苗代支援学校 福島県耶麻郡猪苗代町長田並柳西3966-2 電話 0242-65-2151 2.福島県立会津支援学校 福島県会津若松市一箕町大字鶴賀下柳原102 電話 0242-32-2242 3. 事前準備 2021年10月24日(水)	9月 1日(水)委員会 9月 6日(月)第10回理事会 9月 8日(水)委員会 10月 1日(金)会津支援学校へ訪問 10月 4日(月)委員会 10月 5日(火)猪苗代支援学校へ訪問 10月 6日(水)第11回理事会 10月 7日(木)委員会 10月14日(水)委員会 マーキング作業 10月20日(水)委員会・備品準備 10月24日(日)事業当日 10月31日(日)事業当日 11月 2日(水)委員会・報告書作成・報告書提出 11月 2日(水)会津、猪苗代支援学校へ訪問 11月中旬 会津、猪苗代支援学校実習期間 11月下旬 会津、猪苗代支援学校へ訪問 11月末 第13回理事会・事業報告書審議
事業所見 今回の石垣を守る事業は、僕の委員長としての最後の事業となります。本来であれば上半期に委員長としての動き方をもっと勉強し、スムーズな事業にすることができれば良かったのですが、今回はできませんでした。誠に申し訳ございません。今回の事業を通して、やることを後回しにしてしまう自分の悪い癖が出てしまったと痛感しております。 石垣を守る事業をやってみてですが、みんなで活動する事業は楽しいというのが今回の事業を通しての僕の率直な感想です。この歳になり多くの人と関わることが少なくなっています。僕が開催した事業に多くのかたが参加し、協力して活動できたことが本当に楽しかったです。この楽しかったという気持ちは、僕のフォローをしてくれた皆さまのご協力がなければ思えなかった気持ちだと思えます。 最後に、僕自身の失敗が多くあった石垣を守る事業ですが無事に終えられたのも会員の皆さまのご協力のおかげです。2週に渡る事業になってしまい誠に申し訳ございませんでした。このような失敗が今後はないようにJC活動に努めたいと思います。誠にありがとうございました。	
協力団体 会津若松市まちづくり整備課 一般財団法人会津若松観光ビューロー 福島県立会津支援学校 福島県立猪苗代支援学校 会津若松ロータリークラブ 会津木材協同組合 広報 福島民報社 会津若松支社 福島民友新聞社 若松支社	

[illegible]

青 少 年 委 員 会

委 員 長 山口大輔
副 委 員 長 松本和也
副 委 員 長 三宅晃司
副 委 員 長

スローガン

熟慮断行

事業計画

〈例会〉
(1)地域を牽引する人財育成事業（3月例会）
(2)わんぱく相撲あいづ場所（5月例会）
〈事業〉
70周年記念事業（8月事業）

委員長所感

本年1年間は初の理事をお引き受けした1年であり濃い1年であったというのが正直な感想です。昨年同様新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、会議所活動も様々な制限を受けました。理事長のできない理由を探すのではなくできる理由を探すを励みに青少年事業を展開していく覚悟を持ちましたが、関連団体の協力が得られない、当団体の意見がまとまらないなど大変なこともありました。もともと、委員会メンバーは一致団結して初委員長の私を支えてくれました。そのような支えもあり、3月例会は講師例会を実施し、5月例会はあいづ場所は中止になったもののブロックとの協議により会津青年会議所の出場予定選手は県大会に参加することができました。大会で子供たちの笑顔に触れることができたのはとてもいい経験になりました。また70周年記念事業の議案責任者を務めさせていただき、地域の皆様と触れ合えることの大切さや新型コロナウイルス感染症が奪った様々な機会の大きさを身に染みて理解でき、実施した事業の意味や青年会議所活動の喜びを理解できました。青年会議所での活動は日頃の業務では味わうことができない喜びに満ちております。最後になりますが、初委員長の上、わがままな私をさせてくださった委員の皆様、優しく道井びいてくれた林副理事長には感謝しかありません。いつかは、私がいただいたことを他の会員にできるよう日々研鑽に励みたいとの誓いを胸に委員長所感とさせていただきます。

事業活動報告

事業名	教育問題認識セミナー事業	開催日時	2021年3月13日13時から15時30分
参加予定人数	正会員 21名 サポーター 5名 一般 名	協力団体	
参加人数	正会員 14名 サポーター 3名 一般 名	参加率	全体率 65.4% 正会員参加率 66.7%
公益事業目的該当項目	他1		
事業目的及び事業概要	実施までのスケジュール及びプログラム		
本事業は、(公社)会津青年会議所が今後企画する青少年事業をより効果的な事業とするために、現代の教育現場の問題点及び青少年が抱える問題点を把握することを目的として実施した。	2021年1月2月 講師打ち合わせ 2021年3月 事業実施		
事業名:教育問題認識セミナー事業 日時:2021年3月13日(土)13:00～15:30 第1部 講演 13時30分から14時30分 第2部 グループワーク 14時45分から15時15分 場所:会津青年会議所会館			
事業所見	昨年まで小学校の校長をされていた先生から現場の生の声を聴き今後の事業に活かすという目的にむけて本事業をおこないました。初めての議案作成、講師打ち合わせと不慣れなことも多く、事業内容も大幅に変わっていきました。より良い事業とするために委員会メンバーと協力して協議を重ね、今年度青少年委員会の結束の基礎をつくることができた事業でした。さらに、講師のお話しをもとに実施したグループワークでは理解を深化させることができました。この経験を活かし、会津青年会議所の更なる発展を目指し、邁進していきます。 次に、今年度青少年委員会が担当する最初の例会を、皆様のご指導ご協力のもと無事に終えられましたことに心より御礼申し上げます。年度末のお忙しい中ご助言をいただきました遠藤理事長をはじめとする四役、青少年委員会の皆様、本当にありがとうございました。		
協力団体	会津若松市教育委員会		

事業活動報告

事業名	第27回わんぱく相撲あいづ場所	開催日時	中止
参加予定人数	正会員 名 サポーター 名 一般 名	協力団体	特になし
参加人数	正会員 0名 サポーター 0名 一般 0名	参加率	全体率 正会員参加率
公益事業目的該当項目	公2		
事業目的及び事業概要	実施までのスケジュール及びプログラム		
大会本番の勝敗のみではなく、開催主体である会津青年会議所や相撲協会の方々と青少年がかかわることにより、相撲文化について実体験を通し学ぶ機会を提供し、実体験を通し学ぶことの大切さを認識してもらい今後実施してもらうことを目的とします。 当初、2021年6月13日に開催予定であった第27回わんぱく相撲あいづ場所について新型コロナウイルス感染症の流行状況に鑑み開催が困難であると判断したことから、中止としました。			
事業所見	昨年に続き新型コロナウイルス感染症の流行により、あいづ場所を中止することになります。もともと、本年は選手の出場登録を終えていたこともあり、全国大会へのみちを閉ざさないためにも、福島ブロック会議において出場の調整を行ってまいりました。他LOMの理解も得ることができ会津の選手については、県大会へ出場することが叶いました。県大会での選手たちが懸命に協議を実施する姿はとても印象に残っております。まだ、全国大会を残しておりますので、引き続き対応にあたります。実施まで様々な意見をいただいた理事の皆様、開催が不透明ななか様々な意見をいただいた委員の皆様には感謝申し上げます。		
協力団体	会津相撲協会		

事業活動報告

事業名	70周年記念事業 リアル！会津の宝探し	開催日時	2021年10月17日 9時から16時
参加予定人数	正会員 24名 一般 名	協力団体	
参加人数	正会員 11名 一般 名	参加率	全体率 45.8% 正会員参加率 45.8%
公益事業目的該当項目	公1		
事業目的及び事業概要	実施までのスケジュール及びプログラム		
本事業は、コロナ禍で体験の機会が減少している地域住民対して実体験を通じて会津の魅力を感じ、郷土愛を育むことを目的に開催いたします。 市内16のスポットのうち7スポットを周り写真及びクイズに答える街歩き事業を実施した。	9月 チラシ配布 新聞開催依頼 10月 新聞掲載依頼		
協力団体	70周年記念事業として、青少年委員会が議案作成担当をお受けして実施いたしました。他の事業や次年度と重なる時期であり準備の連携がうまく取れなかったのが反省点になります。もともと、新型コロナウイルス感染症の流行により失われた様々な機会を当事業により提供でき参加者の皆さまより励ましのお言葉をいただきました。三委員会の委員会基本方針を融合した事業であり、それぞれの委員会の特色を出せたのではないかと思います。最後に、理事長はじめとする理事の皆さま、他の委員会の皆さまと協力して事業を実施できとても楽しい時間でした。この事業を通して青年会議所活動の良さを再認識できたので来年以降も1年1年全力で走り抜けたと思います。		
協力団体	会津地方振興局		

2021年度青少年委員会決算報告書

3月例会事業収支決算書

わんぱく相撲事業収支決算書

70周年記念事業事業収支決算書

(単位:円)

(単位:円)

(単位:円)

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要	項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要	項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要			
(収入の部)					(収入の部)					(収入の部)							
1.	基本財産運用益	0	0		1.	基本財産運用益	0	0	0	1.	基本財産運用益	0	0	0			
2.	特定資産運用益	0	0		2.	特定資産運用益	0	0	0	2.	特定資産運用益	0	0	0			
3.	受取会費	5,084	5,000	84	受取会費	3.	受取会費	110,000	105,225	4,775	受取会費	3.	受取会費	0	0	0	
4.	事業収益	0	0	0	4.	事業収益	0	0	0	4.	事業収益	0	0	0			
5.	受取補助金等	0	0	0	5.	受取補助金等	0	0	0	5.	受取補助金等	370,000	340,000	30,000	県サポート事業補助金		
6.	受取負担金	0	0	0	6.	受取負担金	0	0	0	6.	受取負担金	0	0	0			
7.	受取寄付金	0	0	0	7.	受取寄付金	0	0	0	7.	受取寄付金	190,000	171,890	18,110	OB協賛金		
8.	雑収益	0	0	0	8.	雑収益	0	0	0	8.	雑収益	0	0	0			
収入合計(1)		5,084	5,000	84	収入合計(1)		110,000	105,225	4,775	収入合計(1)		560,000	511,890	48,110			
(支出の部)					(支出の部)					(支出の部)							
1.	給料手当	0	0	0	1.	給料手当	0	0	0	1.	給料手当	0	0	0			
2.	福利厚生費	0	0	0	2.	福利厚生費	0	0	0	2.	福利厚生費	0	0	0			
3.	旅費交通費	0	0	0	3.	旅費交通費	64,720	62,750	1,970	大会交通費	3.	旅費交通費	0	0	0		
4.	通信運搬費	84	0	84	4.	通信運搬費	1,344	1,008	336	文書・礼状発送	4.	通信運搬費	72,280	56,600	15,680	商品発送費	
5.	消耗什器備品費	0	0	0	5.	消耗什器備品費	0	0	0		5.	消耗什器備品費	0	0	0		
6.	消耗品費	0	0	0	6.	消耗品費	4,892	5,137	△ 245	練習用塩・砂	6.	消耗品費	54,673	40,370	14,303	体験ブース備品、商品発送備品	
7.	印刷製本費	0	0	0	7.	印刷製本費	0	0	0		7.	印刷製本費	93,500	93,500	0	チラシ印刷5000枚	
8.	広報費	0	0	0	8.	広報費	0	0	0		8.	広報費	0	0	0		
9.	燃料費	0	0	0	9.	燃料費	0	0	0		9.	燃料費	0	0	0		
10.	光熱水料費	0	0	0	10.	光熱水料費	0	0	0		10.	光熱水料費	0	0	0		
11.	賃借料	0	0	0	11.	賃借料	0	0	0		11.	賃借料	0	0	0		
12.	保険料	0	0	0	12.	保険料	0	0	0		12.	保険料	7,500	7,500	0	傷害保険料	
13.	諸謝金	5,000	5,000	0	講師謝礼品	13.	諸謝金	0	0	0	13.	諸謝金	0	0	0		
14.	租税公課	0	0	0		14.	租税公課	0	0	0	14.	租税公課	0	0	0		
15.	委託費	0	0	0		15.	委託費	0	0	0	15.	委託費	0	0	0		
16.	渉外費	0	0	0		16.	渉外費	36,000	36,000	0	大会登録料	16.	渉外費	0	0	0	
17.	記念品費	0	0	0		17.	記念品費	0	0	0		17.	記念品費	323,030	311,500	11,530	当選景品
18.	雑費	0	0	0		18.	雑費	330	330	0	振込手数料	18.	雑費	0	2,420	△ 2,420	振込手数料
19.	預かり金支出	0	0	0		19.	預かり金支出	0	0	0		19.	預かり金支出	0	0	0	
20.	予備費	0	0	0		20.	予備費	2,714	0	2,714		20.	予備費	9,017	0	9,017	
支出合計(2)		5,084	5,000	84	支出合計(2)		110,000	105,225	4,775	支出合計(2)		560,000	511,890	48,110			
収支差額(1)-(2)		0	0	0	収支差額(1)-(2)		0	0	0	収支差額(1)-(2)		0	0	0			

2021年度外部出向者名簿

	各会議・委員会名	出向者名
1	会津若松市こどもまつり実行委員会	山口 林
2	会津若松市交通対策協議会委員	若林 信一
3	会津若松市交通対策協議会委員交通安全教育部会	若林 信一
4	会津若松市民憲章推進委員会	鈴木 亮平
5	会津若松市民憲章推進委員会都市美化部会	鈴木 亮平
6	会津若松社会福祉協議会評議員(2年)	深谷 瑞比古
7	会津EU協会理事	林 陵平
8	会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター理事	若林 信一
9	会津コンピューターサイエンススクール実行委員会	遠藤 和輝
10	福島県クリーンふくしま運動推進協議会(2年)	林 陵平
11	会津秋まつり実行委員会(会津まつり協会)	鈴木 亮平
12	会津若松市勤労青少年ホーム運営委員	鈴木 亮平
13	会津若松観光ビューロー役員(2年)	星 辰典 2020年6月か
14	荒城の月音楽祭	遠藤 和輝
15	会津大学短期大学部地域活性化センター推進 H25.7.8～	2021年7月4日まで
16	会津絵ろうそくまつり実行委員会	星 辰典、鈴木 亮平、清
17	会津若松市定住・ニ地域居住推進協議会	遠藤 和輝
18	会津若松市中心市街地活性化協議会	遠藤 和輝
19	会津若松市公園緑地協会	林 陵平
20	会津若松市国際交流協会 理事 (1年)	深谷 瑞比古
21	若松城整備審議会 (2年)	深谷 瑞比古
22	教育に関する有識者 担当	林 陵平
23	会津若松市特別職報酬等審議会(2年)	星 辰典
24	あいづ食の陣実行委員会	林 陵平
25	社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員	深谷 瑞比古
26	八重顕彰事業実行委員会	鈴木 亮平
27	地球にやさしいふくしま県民会議会津地方会議	林 陵平
28	あいづ創生市民会議	遠藤 和輝
29	デジタル未来アート実行委員会	林 陵平
31	あいづまつり協会 理事	星 辰典
32	福島県立聴覚支援学校会津校講演会	若林 信一
33	子ども会育成会連絡協議会	遠藤 和輝
35	会津全国煙火競演会 監事	遠藤 和輝
36	アイズテラス実行委員会	鈴木 亮平、林 陵平
38	司馬遼太郎顕彰委員会	遠藤 和輝
39	サムライシティプロジェクト	遠藤 和輝
40	まちづくり検討部会	遠藤 和輝
41	未来会議	遠藤 和輝

公益社団法人 日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会

(公社)日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会
副会長 二瓶 孝文

(成果)

- ・昨年度は急なコロナ対応のため、web会議やハイブリッド会議設営用の機材をメンバーから借用していたが、本年度はそれらの機材を購入し、滞りなく設営する基盤整備をおこなった。
- ・福島ブロック協議会公式ホームページおよびYouTubeチャンネルの運営
- ・福島ブロック協議会公式SNS (Facebook、Instagram) の整備、開設および運営
※特にInstagramは複数のアカウントがあったため、公式アカウントを整理した。
- ・JC野球大会に会津エリア合同チームとして出場

(反省)

出向者として、本会およびブロックの運動をLOMに橋渡しできなかった。その結果、ブロック大会や全国大会、その他の運動に関わるメンバーが少なかった。

(次年度出向者へ伝えたいこと)

「やる」も「やらない」もあなた次第です。目的をもって選択すれば、必ず成果を得られますが、消去法で選んだ選択肢は成果を得ないどころか損失となります。

ぜひ、常に目的をもって、なぜ「やる」のか、なぜ「やらない」のかを自らに問いかけて行動してください。出向は全会員が平等に持つ自己成長の機会、ビジネスチャンスであり、未来への投資です。

総務委員会 副委員長 田中 厚

(成果)

- ・ZOOMと連携したハイブリット会議の設営方法を見ることができたこと。

(反省)

- ・出席が少なかった。

(次年度出向者へ伝えたいこと)

JCI 福島の大野委員長のように他LOMにはたくさんの個性的で刺激的な人が沢山いるので少しでも多くのつながりを持つとJC活動にも仕事にも広がりが出てくるとおもいます。

総務委員会 幹事 鈴木 亮平

(成果)

本年、福島ブロック協議会の総務委員会幹事として出向させていただきました。

委員会自体はほぼオンラインのみの一年間となってしまいましたが、会員会議所会議や新春の

集いの設営などに携われ、いい経験となりました。

出向のいいところは人との出会いから学べる機会があることに感じます。委員会において出向されている方の発言、考え方は会津とはまた違った視点であり、刺激を受けたのと同時に自分自身もこれくらいやれなくてはという思いにもなりました。

また、二瓶孝文君、現役最後のブロック副会長としての勇姿を見れたことは、今後に生かしたい経験でもあり、二瓶君の J C 魂を引き継いでいけるようにこれからも成長していきたいと思っています。

最後に出向という貴重な機会を頂きました遠藤理事長に感謝申し上げます。ありがとうございました。

（反省）

反省点として一つ目は、総務委員会内での交流が少なかったことです。オンラインでの会議が続いたこと、また福島ブロック大会に参加できなかったことが大きな要因でした。

二つ目として、委員会での発言を躊躇してしまうところがあったことです。オンラインでの会議は空気感が分からず、しっかりと伝えられないところが多々あり、次に生かしたい反省でした。

（次年度出向者へ伝えたいこと）

私自身、以前は出向にあまり前向きではありませんでした。出向は時間も取られ業務も大変な上、自分にプラスになるのか疑問に感じていました。しかし、それは自分自身が前向きではないからこそその問題でした。目的を持って活動すれば、必ず成果は得られるし、人との出会いは自分を成長させる機会だと思って、積極的に行動し出向して欲しいと思います。

福島の未来創造委員会 委員 奥村 友一

（成果）

出向先では、JC カップ福島予選大会の計画・運営、福島ロジスティクス PLAN2021 策定の為の自治体へのアンケート依頼を行いました。JC カップにおいては、会津地方からは初となるチーム参加へと結びつけることができました。福島ロジスティクス PLAN2021 策定にあたり、今まで感じたことがなかった県内の物流面における課題を学ぶことができ、既存のインフラをどう生かすか、災害時における人・物の移動を効率化するにはなどを考えるきっかけとなりました。

（反省）

オンラインでの委員会は参加できたものの、会場での委員会は仕事の都合で参加することができませんでした。委員のメンバーと会うことができたのは JC カップ運営日の 1 回のみだったので、絆を深めることができたとは言えません。それでも、繋がるきっかけを作っていただいた出向なので今度も連絡を取り合える関係を続けていきたいです。

（次年度出向者へ伝えたいこと）

まずやってみるという気持ちで活動していただきたいです。新しい経験ができる貴重な場が出向だと感じました。普段の LOM 活動では考える機会が少ない課題を、福島ブロックへの出向をきっかけに気づかせてもらうことができます。がんばってください。

アカデミー委員会 委員 堺野 美将

(成果)

スピーチセミナー、ゴルフ、南相馬や相馬などでの青年フォーラムの活動など初めて体験、経験をすることが多く、欠席することなく参加でき良い学び、刺激になりました。特に、スピーチセミナーでの「下手でも自分の言葉で自信をもって思いを相手に伝える」この言葉が私の心に残っています。これからは特に人の話を良く聞き、自分の考えを上手に伝えられるようにしていきたいと考えております。

(反省)

反省点と致しましては、青年会議所の活動を会社や家族に理解してもらっていなかった為、やめるように言われてしまっているのも、魅力や成果を伝え理解してもらえようようにしておけば良かったと思っております。

(次年度出向者へ伝えたいこと)

仕事と青年会議所の活動のバランスを考えながら、出来るだけ積極的に参加し分からなくてもとりあえず巻き込まれてみる事が大事だなと感じました。(思い出になりますよ。)

アカデミー委員会 委員 松本 和也

(成果)

アカデミー委員会での講演やセミナーを通して、JC での基本的な考え方や行動などが身につきました。その中で特に勉強になったのが、大曲青年会議所 OB の久米川先輩の講演です。常にポジティブ思考で JC 活動を通じて、社業へフィードバックし活かしていく事の大切さを学び自分自身も活動に意義を見つけながら活動していこうと考えました。また、困難を乗り越える力をつけるのが青年会議所だということも学びました。

今までは、漠然として行っていたセレモニーや理念の考えなどの意味を理解でき、今後の JC 活動の基本が身についたと思います。

また、会津にいただけでは出会えない県内他 LOM のメンバーとも交流ができ人脈が広がったと思う。

(反省)

基本的に土日開催なので、すべての事業に参加できなかった点。

(次年度出向者へ伝えたいこと)

自分の為になるセミナーや講演が多いので、積極的に参加をおすすめします。県内の他 LOM のメンバーと交流できる数少ない機会だと思います。目的意識を持って参加してください。

(成果)

組織連携推進委員会では小学校へのSDGs出前授業、オンラインによる若者就職活動サロン、少数LOM支援、公開討論会などの事業を行いました。事業に参加することで初めて小学生の前で授業をしたり、就活生の相談役になるような社会人に事業への協力を依頼したり、他LOMの事業の手伝いをしたり、立候補予定者に事前説明、当日の司会など貴重な経験をすることができました。正直、会津エリアの出向者の参加が悪く自分に割り振られることが多く大変ではあったが、逆に経験が自分の成長につながると感じました。

(反省)

今年度が始まった当初は頼りない委員長で参加する意味ないと思っており、とりあえずオンラインの委員会に参加しとけばいいかぐらいで考えていました。

ですが、参加していく中で委員長がグダグダながらも一生懸命に活動している姿をみました。もし自分が今の状況でブロックの委員長をやらなければならないことになったら同じようにやれたらどうかと考え、委員長をフォローしようと考え直しました。それからは積極的に事業にも参加できるようになりました。少しは委員長フォローできたかな？

(次年度出向者へ伝えたいこと)

不得意なことはやりたくないですね。誰だって慣れないことは緊張します。でも、その緊張は事前の準備と経験で少しずつ和らぎ、さらに経験を積み重ねることで得意なことに変えられます。苦手なところこそ失敗を恐れず挑戦してください。青年会議所は失敗してもまわりのメンバーが助けてくれます！

会員資格審議委員会

委員長 深谷 瑞比古

副委員長 栗城 宏修

委員 近野 直斗

委員 吉田 木道

◆委員長所感

ここ数年特に問題視されている会員拡大のために、昨年に引き続き全員での取り組みを目標とし、新入会員は3名となりましたが、これも担当をはじめ全会員の協力のおかげと感謝しています。会員減少が加速するなか、これまで以上に会員が協力し、情報を共有しながら会員拡大に努めるようお願いしまして、所感といたします。

◆付託

2020年12月4日 第4回模擬理事会

◆委員会開催

2020年12月23日 会津青年会議所会館にて開催

◆答申内容

2020年12月23日 第5回模擬理事会

1) 入会受付期間について

近年入会希望者が減少している中で、会員拡大の機会を広めるためには、年間を通じた会員募集活動を行うとともに、年間を通じた入会受付を行うことが望ましい。ただし青年会議所の運動期間・委員会の活動期間を考慮し、柔軟な対応が必要と考える。

入会に関しては、前年度までと同様に1例会もしくは1事業参加、入会候補者オリエンテーションを通して入会候補者が当会議所を理解することが必要である。その後、担当四役が資格審議事項を上程し、必要に応じて随時候補者の資格審議の上、理事会に提出するものとする。なお、入会直後の会員に対しては理事メンバーでフォローし、運動の理解と継続的な参加を推進する。

2) サポーター会員の継続

現行の正会員、賛助会員の他に導入されたサポーター会員を2021年度も継続して導入し、会員の入会に対して柔軟に対応しながら、会員の拡大を図ることとする。

3) サポーター会員の定義

1、原則は正会員での入会を勧めるが、本人に正会員での入会が難しい事情がある場合にサポーター会員を勧めることとする。

- ①サラリーマン、新規事業を興して間もない起業家等
- ②青年会議所に興味があるが、仮で青年会議所に加わりたい者
- ③その他、やむを得ない事情があり、理事会で審議を得られた者

2、例会、総会、その他の本会の事業について出席することはできるが、議決権を有しない。また、本会の理事、及び出向はできない。

3、年度末に三役と面談を行い、次年度に正会員になるか確認を行う。サポーター会員の期間は最大で2年とする。2年を超えてサポーター会員の継続する場合は、理事会に諮り承認されれば継続できることとする。

4、サポーター会員の年会費

- ①年会費を25,000円とする。
- ②支払方法について
 - ・入会の年は、入会した月の翌月末までに事務局へ支払うものとする。
 - ・2年目以降については2月末までに事務局へ支払うものとする。

4) 会員拡大のためのLOM内組織について

当会議所の目的達成のため、また円滑な組織運営のため、継続的な会員の拡大は必須条件であることから、全会員で取り組むべきと考える。会員拡大担当LOM内組織にて各会員の持つ情報を集約して精査し、会員同士が共有しながら一丸となって会員拡大活動をしていくことを図ることとする。

5) その他

会員拡大に関する事項については、必要に応じて、その都度議論していくことが望ましい。

◆開催スケジュールについて

2020年12月23日 第5回模擬理事会 答申内容

- 1) 入会受付期間について
- 2) 会員拡大のためのLOM内組織について
- 3) スポンサーの役割について
- 4) その他会員拡大に関する事項 について 答申

2021年2月8日 第3回理事会 答申内容

新入会員予定者2名が本会議所会員としてふさわしい資格を有する旨を答申

2021年3月8日 第4回理事会 答申内容

新入会員予定者1名が本会議所会員としてふさわしい資格を有する旨を答申

以上

褒章委員会

委員長 星 辰典
副委員長 鈴木 亮平
副委員長 林 陵平
委員 若林 信一
委員 深谷 瑞比古

◆委員長所感

3委員会とも多忙の中、提出資料を期限内に提出していただき、委員長の皆さん大変お疲れさまでした。創立70周年で委員会の担いが多い中、委員メンバー協力し合い様々な運動を実施していただきました。結果、最優秀委員会賞・最優秀個人賞を選ばせていただきました。LOM内活動は活発だった一方で、福島ブロック協議会等の大会や出向に関しては、コロナ禍であったため致し方ない部分がありますが、参加率が低かったように感じます。次年度はLOM内に留まらず、大会や出向の機会を活かしていただきたいと思います。

◆付託

2021年2月8日 第3回理事会

◆委員会開催

2021年10月29日 会津青年会議所会館にて開催

◆ 答申理由

2021年 5月6日 第 6回理事会

2021年11月6日 第12回理事会

褒賞申請資料及び年間活動アルバムをもとに2021年10月29日会津青年会議所会館において各委員会から提出のあった申請書並びに年間活動アルバムをもとにヒアリングを行い、公益社団法人会津青年会議所褒賞規定に基づき、褒賞対象者を選出し褒賞受賞者・

受賞委員会を決定させていただきました。

■会員個人の部

個人の部（新人）

最優秀新人賞・・・奥村 友一 君

優秀新人賞・・・大竹 史泰 君（サポーター会員）

三宅 晃司 君（サポーター会員）

■個人の部（全体）

最優秀個人賞・・・松本 和也 君

優秀個人賞・・・堺野 美将 君・星 直範 君（サポーター会員）

大里 正樹 君（サポーター会員）

■委員会賞の部

最優秀委員会賞・・・総務委員会

優秀委員会賞・・・地域委員会・青少年委員会

JC 会館管理委員会

委員長 鈴木 亮平

副委員長 若林 信一

委員 室井 英善(OB)

委員 栗城 宏修

◆委員長所感

今年度は、施設の老朽化に関する修繕計画を答申させていただきました。結果、基本財産等管理委員会と進め、屋根の塗装、雨漏り、網戸の修繕をすることができました。しかしながら、問題点が年々増加傾向にあるため、会員と常日頃から問題点を共有し反映することが必要であると考えます。また、総務委員会と連携を図り答申内容を必ず実施することを申し送りとします。J C会館管理委員会内でしっかりと話し合い、答申することで環境改善や活動効率を上げる一助にもなりますので、一年ごとに協議し改善していくことをお願いしたいと思います。

◆付託

2021年2月8日 第3回理事会

◆委員会開催

2021年4月8日 会津青年会議所会館にて開催

◆答申内容

2021年6月7日 第7回理事会

1. 会館管理規定について

(ア) 会館管理規定については、変更は不要であると判断した。

2. 会館管理規定細則について

(ア) 会館管理規定細則については、変更は不要であると判断した。

3. 昨年からの申し送り事項について

(ア) 例年通りお盆時期に1回、年末に1回の会館大掃除は必要です。

・例年通り開催致します。

(イ) 委員会や事業終了後の備品の整理整頓は、担当委員会が責任を持って行うものであるが、会員数減少に伴い、備品の後片付けは会員全体で意識を持って取り組むべきである。

・総務委員会が行う5S活動によって備品整理をきちんと行えているので引き続き全会員でも執り行う。

(ウ) 館内遮光カーテンは、更新の必要可否を会全体で判断の上、変更が必要となれば変更する。

・今年は変更致しませんが網戸の修繕を希望致します。

(エ) 分煙化を進めるため、館内を禁煙とし、屋外に喫煙スペースを設けたが、外での喫煙は地域からのイメージが損なわれるため、喫煙スペースの場所や喫煙する際のマナーなど最低限のルールを会として決めるべきである。

・屋外での喫煙スペースを別の場所に確保することは難しいと判断しました。

・例会などで講師が来訪する前に入り口付近での喫煙はやめるべきである。

(オ) 除雪作業に関して、できる限り会員同士で連携をして行えるように、雪が降った際の会員への連絡方法など検討しておくべきである。

・専務より各委員会への連絡し、委員会持ち回りで除雪作業を行う。

・除雪作業用の道具購入をしなければならない。

(カ) 夏季の除草については、6月、7月、8月と最低3回は必要となる。

除草剤の使用と、購入のための財源をどうするかなど、しっかりとルー

ルを決めて、間違いなく除草作業が行われるように会としてのルール作りをするべきである。

- ・現状除草作業などの作業は行われているが、予算をかけて業者に依頼し綺麗にすべきだが財源の問題で本年度実施は難しいと判断しましたので次年度に申し送りします。参考にURLを添付します。

(キ) 今回答申された内容について捻出可能な予算に合わせて当年度の専務及び事務局主導のもと、総務委員会にて実施する。また、次年度への引継ぎ事項として、10月中に委員会を開催し、最終理事会にて次年度への申し送り事項を答申させていただきます。

4. 会館内利用状況について

(ア) 自動販売機を会館の外に設置する案が出ている。

- ・会館の外に灰皿もあり自動販売機も設置すると外部の方のたまり場になる可能性もあるため設置しない方向で考えています。

(イ) 使用できない備品の整理に関して、処分方法も含めて現在使用されていない、また今後使用する見通しのない備品については、選別して処分することを検討すべきである。

- ・本年度総務委員会で行われた会館清掃にて整理整頓は出来ているが、写真や資料に関してデジタル化も含めて処分の検討をしなければならない。

5. 会館外利用状況について

(ア) 例会時、事業時は必ず借用先に事前に連絡をし、駐車場借用書を提出して注意事項を会員に周知徹底する必要がある。

6. その他

(ア) 会館建物修理に関しまして、屋根の雨漏り、それに付随した屋根の塗装について早急に行わなければならないため、基本財産等管理委員会への申し送り致します。見積は取り付けてありますのでご検討お願い致します。

基本財産等管理委員会

委員長 林 陵平
副委員長 若林 信一
委員 栗城 宏修

委員 薄 敬治 (OB)

委員 中川 健一 (OB)

◆委員長所感

本年はJC 会館管理委員会の答申を受けて修繕項目を実施することが出来ました。コロナ禍で換気の必要性があったが網戸が破損しており換気を実施することが出来ないことや、会館ホールの増築部分から雨漏りがするなど早急に対応しなければいけない事項が存在した。しかし、8月総会で承認を受けなければ実施出来ない為、至急対応が必要な場合の修繕に対して修繕を行う場合の費用の捻出をどうするのかなど課題が残りました。今回は幸い雪が積もらないと雨漏りしない状態だったので良かったが、今後は緊急時の対応フローなどの作成が必要だと感じました。

◆付託

2021年2月8日 第3回理事会

◆委員会開催

2021年6月22日 会津青年会議所会館にて開催

◆答申内容

2021年8月6日 第9回理事会

1. 具体的検討項目

1) 基本財産について

基本財産は利息のみ本会計の「公益目的事業等会計」に組み入れする。

2) 特定資産について

特定資産は利息のみ本会計の「法人会計」に組み入れする。

3) 特定費用準備金について

特定費用準備金の利息において積立し当該事業に使用する。

4) 特別会員会費等について

基本財産及び特定資産の各科目の繰り入額は下記の通りとする。

5) その他管理運用に関する事項

1) ■基本財産

2020年11月30日	残高	11,333,300円
	積立額	0円
	取り崩し額	0円
2021年11月26日現在	残高	11,333,300円
	利息	226円

2) ■特定資産（J C会館修繕積立金）

2020年11月30日	残高	2,807,268円
20,000円×卒業生5名	積立額	100,000円
	取り崩し額	679,800円
2021年11月26日現在	残高	2,227,468円
	利息	56円

3) ■特定費用準備資金

2020年11月30日	残高	98,871円
	積立額	0円
	取り崩し額	98,871円
2021年11月26日現在	残高	0円
	利息	0円

■特記事項

特定費用準備資金に関しましては、「石垣を守る事業」にのみ使用することとする。

4) 特別会員会費等

特になし

5) その他管理運用に関する事項

①市有財産賃貸借の保証人に関して

こちらは3年都度の更新があります。しかし、事情があれば3年以内でも保証人の変更はできます。現在は遠藤 和輝君、林 陵平が保証人になっています。

⇒今後、更新の際は理事メンバー（理事経験者）で可能であれば次回更新（令和6年3月31日）まで卒業しないメンバーを選定してください。

（参考）土地の貸付料は年額332,456円。ただし、令和3年は316,438円。
令和4年は324,348円となっております

②網戸修繕に関して

修繕の必要性

コロナ禍で換気の必要性があるが網戸が破損しているので窓を開けることが出来ず、十分な換気が出来ていない。

現状網戸の張替えは数年行われておらず、網戸枠自体が劣化しているため張替えでは修繕できない。見積もりの際に業者に確認したが窓枠サッシ自体は問題ないので網戸（枠を含む）の入れ替えで対処できる。

修繕箇所

会館ホール4窓(腰高)、会館ホール後方2窓(掃出し)

見積価格

¥ 5 5, 0 0 0 -

決算額

¥ 4 4, 0 0 0 -

③屋根の雨漏り修繕に関して

修繕の必要性

増築した際のジョイント部分に隙間が出来ており、水が浸入して漏水したと思われる。雪が積もると漏水する恐れがあるので冬が来る前に修繕が必要である。[\(現地調査初見\)](#)

修繕箇所

[会館北側軒天井](#)

見積価格

¥ 3 0 4, 1 5 0 -

決算額

¥ 3 0 4, 1 5 0 -

④屋根の再塗装に関して

修繕の必要性

会館の屋根は業者に確認してもらったところ、通常屋根の耐用年数は5～6年であり、再塗装の必要があるとのこと。現状すぐに雨漏りなどにはならないが、断熱、遮熱効果が落ちることや滑りが悪くなり雪が積もり屋根に負荷がかかる為、修繕が必要である。

修繕箇所

屋根全体

見積価格

¥ 3 3 0, 0 0 0 -

決算額

¥ 3 3 0, 0 0 0 -

振込手数料

¥ 1, 6 5 0 - (5 5 0 円× 3 件)

7 0 周年特別委員会

委員長 星 辰典

副委員長 若林 信一
副委員長 鈴木 亮平
副委員長 林 陵平
副委員長 深谷 瑞比古
委員 栗城 宏修
委員 清水 広太
委員 山口 大輔

◆委員長所感

70周年特別委員会、大変お疲れさまでした。この委員会では2020年代運動指針策定と70周年記念式典の事業構築を行いました。2020年代運動指針は中長期ビジョンですので次年度以降も理事長所信や委員会方針、事業構築の際に意識していただければと思います。70周年記念式典はコロナ禍で開催時期はどのように実施するか悩みましたが、皆様のご協力のお陰をもちまして記念式典を成功することができました。改めて感謝申し上げます。

◆付託

2020年12月4日 第4回模擬理事会

◆委員会開催

1月28日 第1回委員会 会津青年会議所会館にて開催
2月16日 第2回委員会 会津青年会議所会館にて開催
2月25日 第3回委員会 会津青年会議所会館にて開催

◆答申内容

2021年3月8日 第4回理事会

- 1) (公社) 会津青年会議所 2020年度運動指針策定
- 2) 70周年記念式典開催に関わる事項
 - (ア) 開催日時に関して
 - (イ) 開催場所に関して
 - (ウ) 式典の内容に関して
 - (エ) 記念誌作成に関して
 - (オ) その他、70周年記念式典開催に関わる事項

9. 備品明細

品 名	数	備 品 N O .	摘 要
J C ゴンダ	1	N O . 1	
手提金庫	2	N O . 2 、 91	
置時計	2	N O . 10 、 82	記 念 品
黒板	2	N O . 11 、 39	
スチール書庫	3	N O . 14 、 56、 78	
壁掛時計	1	N O . 15	
カメラ (ヤシカエレクトロ35)	1	N O . 18	
スチールロッカー	3	N O . 20 、 21、 42	寄 贈 品
J C 旗	5	N O . 22	
国旗	9	N O . 23	
スチール書棚	2	N O . 24 、 25	
スチール書庫	5	N O . 26 、 27、 46、 48	記 念 品
計量機	2	N O . 29 、 116	
ラジオ付カセットテープレコーダー	1	N O . 31	寄 贈 品
チェックライター	1	N O . 33	
腕章	83	N O . 34	
印伴天	20	N O . 35	
会議用スチール机	2	N O . 36 、 37	記 念 品
拡声装置付演台	1	N O . 40	寄 贈 品
スチール更衣ロッカー	1	N O . 44	
賞状盆	1	N O . 47	
ワッペン帽子	12	N O . 49	
映写機 (エルモ S T - 1200)	1	N O . 52	記 念 品
スチール椅子	1	N O . 54	
スチール椅子	67	N O . 55	寄 贈 品
暖房機	3	N O . 57 、 125、 126	寄 贈 品
木製机	3	N O . 58 、 93、 94	
スチール書庫	1	N O . 59	寄 贈 品
折りたたみスチール机	15	N O . 60	
応接セット	一式	N O . 63	記 念 品
スリッパ	150	N O . 64	
瞬間湯沸機	1	N O . 65	寄 贈 品
紙断裁機	1	N O . 66	寄 贈 品
クーラー	1	N O . 67	寄 贈 品
新聞架	1	N O . 69	
アルミサッシ 網戸一式	1	N O . 70	
傘立	1	N O . 71	寄 贈 品
折りたたみスチール机	2	N O . 72	寄 贈 品
案内板	1	N O . 73	記 念 品
カメラ (フジカオートフォーカス)	1	N O . 77	寄 贈 品
レターケース (7段組)	2	N O . 79 、 81	
スチール製書庫	1	N O . 80	
ビクターアンプ拡声装置	一式	N O . 83	寄 贈 品
J C 旗パネル	1	N O . 84	寄 贈 品
国旗パネル	1	N O . 85	寄 贈 品
スチール椅子	60	N O . 86	寄 贈 品
大型耐火金庫	1	N O . 86	寄 贈 品
パネル時計	1	N O . 87	寄 贈 品
拡 声 機	1	N O . 88	寄 贈 品
ネームプレート収納板	1	N O . 89	
掃除機	1	N O . 90	寄 贈 品
スクリーン	1	N O . 92	
布バリ椅子	1	N O . 95	記 念 品
携帯用テープレコーダー	1	N O . 97	
携帯用テープレコーダー	1	N O . 98	寄 贈 品
石油ストーブ	2	N O . 99 、 100	記 念 品
サンタクロース衣装	5	N O . 101	
壁掛時計	1	N O . 104	記 念 品
投票箱	1	N O . 105	
折りたたみスチール椅子	32	N O . 106	

品 名	数	備 品 NO.	摘 要
ホワイトボード	1	NO. 107	
ワードプロセッサースタンド	1	NO. 108	
回転帳簿立	1	NO. 111	
カーテン一式	19	NO. 112	
冷蔵庫	1	NO. 115	寄 贈 品
パソコンディスプレイ (H11寄贈)	1	NO. 120	寄 贈 品
パソコンプリンター	1	NO. 121	破損のため
パソコンラック	1	NO. 122	
印刷機	1	NO. 123	寄 贈 品
ビデオモニター	一式	NO. 127	
ネットワーク用ハードディスク	1	NO. 130	破損のため
カメラ (コニカ)	1	NO. 132	
OHPスクリーン	1	NO. 134	
カメラ	1	NO. 135	寄 贈 品
エアコン 応接室	1	NO. 136	寄 贈 品
レーザープリンター	1	NO. 138	寄 贈 品
ラック	1	NO. 139	寄 贈 品
アンプ	1	NO. 140	寄 贈 品
カラーテレビ	1	NO. 141	寄 贈 品
MOドライブ	1	NO. 142	
デジタルカメラ (オリンパス)	1	NO. 143	
インクジェットプリンター (CANON)	1	NO. 144	
ISDNターミナルアダプタ	2	NO. 145 、56、78	
折りたたみスチール机	1	NO. 146	寄 贈 品
テープレコーダー	1	NO. 147	
デジタルビデオカメラ一式	1	NO. 148	
パソコン (H15寄贈)	1	NO. 149	寄 贈 品
折りたたみスチール椅子	16	NO. 150	寄 贈 品
LAN折りたたみスチール机	7	NO. 151	
ICレコーダー	1	NO. 153	
パソコン 本体	1	NO. 154	寄 贈 品
パソコンディスプレイ	1	NO. 155	寄 贈 品
会議用暖房機	1	NO. 156	
プロジェクター	1	NO. 157	
トランシーバー	一式	NO. 158	
デジタルビデオ	3	NO. 159	
シュレッダー	3	NO. 160	
ネットワーク用ハードディスク (4T)	1	NO. 161	破損のため
半天 (公社) 会津青年会議所	50	NO. 162	寄 贈 品
のぼり (公社) 会津青年会議所	30	NO. 163	寄 贈 品
のぼり用ボール	30	NO. 164	寄 贈 品
外付けハードディスク	1	NO. 165	
ノートパソコン	1	NO. 166	H26寄贈品
プリンター	1	NO. 167	H26購入
一眼レフカメラ	一式	NO. 168	H27購入

公益社団法人 会津青年会議所

2021年度 会計決算 報告

収入の部										
事業活動収入	科		目	2021年度 予算	2021年度 修正予算	2021年度 決算	差異	摘	要	
	大	科	中							
			小							
①	基本財産運用収入	基本	資産利息収入	1,133	1,133	226	-907	基本財産の受取利息		
②	特定資産運用収入	特定	資産利息収入	267	267	56	-211	特定資産の受取利息		
③	入金金収入	受取	入金金収入	845,000	455,000	195,000	-260,000	@65,000×3人		
④	会費収入	正	会員年会費収入	0	0	0	0			
			正会員年会費	2,625,000	2,625,000	2,625,000	0	@125,000×21人		
			新入会員年会費	780,000	240,000	180,000	-60,000	@60,000×3人		
			賛助会員会費	0	0	0	0	賛助会員なし		
			特別会員会費	100,000	100,000	100,000		@20,000×5人*		
			サポーター会員費	250,000	125,000	125,000	0	@25,000 現在5人在籍 未収：1名=25,000		
			計	3,755,000	3,090,000	3,030,000	-60,000			
			⑤	事業収入	事業費繰入収入	0	0	0	0	
		登	登録料収入計	40,000	645,000	295,000	-350,000			
			わんぱく相撲登録料	40,000	0	0	0			
			青少年事業	0	0	0	0			
			地域委員会事業	0	0	0				
			総務委員会事業	0	645,000	295,000	-350,000	式典 59名×5,000円＝合計295,001円		
			広告費収入	0	0	0	0			
			販売収入	0	0	0	0			
			業務受託収入	50,000	100,000	100,000	0	OB会事務委託費 50,000円 3.11 花火収入 50,000円		
			家賃・会議室料収入	0	0	0	0			
			雑収入	0	0	0	0			
計	90,000	745,000	395,000	-350,000						
⑥	補助金等収入	国	庫補助金収入	0	0	0	0			
			地方公共団体補助金収入	1,500,000	1,767,630	1,737,630	-30,000	絵ろうそく花火 福島県催事等企画・運営支援事業補助金 ¥1,397,630— 70周年記念事業 ¥340,000-(未収)		
			民間補助金収入	3,000,000	2,810,063	2,810,063	0	会津絵ろうそくまつり実行委員会(絵ろうそくまつり補助金として) 第一回実行委員会より		
			地方公共団体助成金収入	0	0		0			
			民間助成金収入	0	0		0			
			計	4,500,000	4,577,693	4,547,693	-30,000			
⑦	寄付金収入	寄	付金収入	500,000	1,405,993	1,352,294	-53,699	OB会協賛金、記念誌への掲載協賛金(70周年) ¥1,190,000-(内未収：93,161) サポーター企業協賛金¥20,000- 石垣協賛金 ¥142,294-(内未収：20,000)		
			募金収入	0	0	0	0			
			計	500,000	1,405,993	1,352,294	-53,699			
⑧	雑収入	受	取利息収入	8	8	9	1			
			その他雑収入	29,721	29,028	326,143	297,115	自動販売機¥27,156 建物損害保険金 ¥297,039 カード還元金¥1,948		
			計	29,729	29,036	326,152	297,116			
⑨		一	般会計からの繰入金収入	0	0		0			

	他 会 計 か ら の 繰 入 金 収 入	会館修繕積立金からの繰入収入	0	0	679,800	679,800	会館修繕積立金
		特別会計からの繰入金収入	98,871	98,871	98,871	0	石垣を守る事業 企業寄付金からの前年繰越
		基金会計からの繰入金収入	0	0	0	0	事業未実施により未使用
		計	98,871	98,871	778,671	679,800	
	事 業 活 動 収 入 計		9,820,000	10,402,993	10,625,092	222,099	

支出の部							
科	目	2021年度 予算	2021年度 修正予算	2021年度 決算	差異	摘	要
大	科	中	小	小	小	小	小
目	目	目	目	目	目	目	目
①	事業費支出	事業費支出	事業費支出	事業費支出	事業費支出	事業費支出	事業費支出
		＜三役＞					
			450,000	0	0	0	
			0	10,000	10,000	0	6月例会 決起集会
				8,000	8,000	0	4月例会
		小計	450,000	18,000	18,000	0	
		＜総務委員会＞		1,040,000	981,361	-58,639	9月例会 70周年 未払：396,000
			185,000	182,356	182,356	0	新年会
			50,000	10,000	0	-10,000	9月事業(中止)
			60,000	60,000	15,510	-44,490	11月例会(納会) 未払：15,510
		小計	295,000	1,292,356	1,179,227	-113,129	
		＜地域委員会＞				0	
			3,000,000	2,810,063	2,810,063	0	第22回会津絵ろうそくまつり(公益事業)
			1,500,000	1,527,394	1,527,394	0	絵ろうそく花火
			100,000	0	0	0	福島県催事等企画・運営支援事業補助金
			200,000	375,500	322,809	-52,691	7月事業(中止)
		小計	4,800,000	4,712,957	4,660,266	-52,691	石垣を守る事業(公益事業)
		＜青少年委員会＞				0	
			270,000	110,000	105,445	-4,555	わんぱく相撲(公益事業)
			30,000	5,084	5,000	-84	3月例会
			250,000	511,890	511,890	0	70周年記念事業(公益事業・10月例会) 未払：1,518
		小計	550,000	626,974	622,335	-4,639	
			0	0	0	0	
			0	0	0	0	
		小計	0	0	0	0	
		委員会運営費支出	0	0	0	0	
		事業予備費支出	0	0	0	0	
		計	6,095,000	6,650,287	6,479,828	-170,459	
②	管理費支出	給料手当	920,000	880,000	908,018	21,290	事務局員費(200日・基本給・残業・交通費等) 未払：4,438
		退職給付費用	0	0	0	0	
		福利厚生費	8,300	8,633	7,084	0	労働保険料 8,633円
		会議費	11,088	0	0	0	2021年度(7月～11月)預り金 1,549
		旅費交通費	0	0	0	0	2020年度(12月～6月)預り金 2,730
		通信運搬費	290,000	290,000	263,322	-21,178	定時総会はがき代(44名×2回×126円)
		減価償却費	0	0	277,518	0	会議旅費、その他調整
		消耗什器備品費	0	0	0	0	電話電報代・年賀状・FAX代・切手代・PC等
		消耗品費	85,000	70,000	70,996	996	
		修繕費	0	0	679,800	679,800	コピー・カンナ・コピー用紙・印鑑他
		印刷製本費	250,000	280,000	256,850	-23,150	建築工房大竹商店 ¥304,700 倉工房 ¥44,550 マルイ塗装 ¥330,550
		燃料費	35,000	35,000	32,000	-3,000	ｽｰｳﾝ旗・会員手帳・名刺・年賀状カード・リーフレット
		光熱水料費	290,000	360,000	308,429	-51,571	灯油代
		賃借料	480,000	517,498	517,498	0	電気・ガス・水道代
		保険料	47,900	47,900	47,900	0	地代、コピー機リース料、AEDリース料
		諸謝金	0	0	0	0	火災保険料
		租税公課	5,000	5,000	0	-5,000	登記料・収入印紙代
		渉外費	70,000	70,000	73,000	3,000	香典・祝電・御祝・協賛

		業 務 委 託 費	162,000	237,600	237,600	0	サーバ・管理費等・ALSOK・ホームページ作成運営費
		広 報 費	80,000	77,000	77,000	0	年賀及び一般広告代
		記 念 品 費	0	0	0	0	70周年式典
		雑 費	189,164	135,828	94,813	-41,015	振込振替手数料・新聞代・初穂料
		管 理 ・ 運 営 予 備 費	0	0	0	0	新入会員関連・モップ・歴代理事長備品
			0	0	0	0	
		計	2,923,452	3,014,459	3,851,828	837,369	
③	負 担 金	支 払 い ・ 協 賛 負 担 金	0	0	0	0	
		J C I 負 担 金	56,498	46,826	37,752	-9,074	@1,573×24人 支払済：33,033 未払：4,719
		日 本 J C 負 担 金	30,000	30,000	30,000	0	基本金30,000（50人以下予定のため）
		日 本 J C 付 加 金	170,000	140,000	120,000	-20,000	付加金@5,000×24人 支払済：105,000 未払：15,000
		日 本 J C 出 向 者 負 担 金	20,000	20,000	0	0	
		東 北 地 区 協 議 会 負 担 金	5,000	5,000	5,000	0	基本金5,000
		東 北 地 区 協 議 会 付 加 金	51,000	42,000	36,000	-6,000	付加金@1,500×24人
		東 北 地 区 協 議 会 出 向 者 負 担 金	0	0	0	0	負担金@10,000×1人
		福 島 ブ ロ ッ ク 協 議 会 負 担 金	35,000	35,000	35,000	0	基本金35,000
		福 島 ブ ロ ッ ク 協 議 会 付 加 金	170,000	140,000	120,000	-20,000	付加金@5,000×24人
		国 際 協 力 資 金	62,050	51,100	43,800	-7,300	@1825×24人 支払済：38,325 未払：5,475
		機 関 誌 購 読 料	102,000	84,000	70,000	-14,000	We Believe購読料 支払済：@3,000×21人=63,000 未払：@2,500×1名、@2,250×2名=7,000
			0	0		0	
		計	701,548	593,926	497,552	-96,374	
④	他 会 計 へ の 繰 入 金 支 出	一 般 会 計 へ の 繰 入 金 支 出	0	0	0	0	
		特 別 会 計 へ の 繰 入 金 支 出	0	0	0	0	
		基 金 会 計 へ の 繰 入 金 支 出	100,000	100,000	100,000	0	@20,000×5人
		計	100,000	100,000	100,000	0	
⑤	そ の 他 支 出			0		0	
		計	0	0	0	0	
	事 業 活 動 支 出 計		9,820,000	10,358,672	10,929,208	570,536	
	事業活動収支差額		0	44,321	-304,116	-348,437	

Ⅱ 投資活動収支の部

科 大 科 目	中 科 目 小 科 目	2021年度 予算	2021年度 修正予算	2021年度 決算	差異	摘 要
投資活動収入	① 特定資産取崩収入	災害積立資産取崩収入	0	0	0	
		事業積立資産取崩収入	0	0	0	
	② 固定資産売却収入	土地売却収入	0	0	0	
		建物売却収入	0	0	0	
		構築物売却収入	0	0	0	
		車両運搬具売却収入	0	0	0	
		什器備品売却収入	0	0	0	
		電話加入権売却収入	0	0	0	
		計	0	0	0	
	③ 固定資産取崩収入	減価償却積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動支出	④ 敷金・保証金戻り収入	敷金戻り収入	0	0	0	
	① 特定資産取得支出	災害積立資産取得支出	0	0	0	
		事業積立資産取得支出	0	0	0	
	② 固定資産取得支出	土地取得支出	0	0	0	
		建物取得支出	0	0	0	
		構築物取得支出	0	0	0	
		車両運搬具取得支出	0	0	0	
		什器備品取得支出	0	0	0	
		電話加入権取得支出	0	0	0	
		減価償却積立資産取得支出	0	0	0	
		計	0	0	0	
	③ 固定資産取崩収入	減価償却積立資産取崩収入	0	0	0	
	④ 敷金・保証金戻り収入	敷金戻り収入	0	0	0	

Ⅲ 財務活動収支の部

科 大 科 目	中 科 目 小 科 目	2021年度 予算	2021年度 修正予算	2021年度 決算	差異	摘 要
財務活動収入	① 借入金収入	0	0	0		
	財務活動収入計	0	0	0		
財務活動支出	② 借入金返済支出	0	0	0		
	財務活動支出計	0	0	0		
	財務活動収支差額	0	0	0		

正味財産増減計算書

2021年11月30日現在

(単位:円)

科目名	当年度	前年度	増減	適用
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	226	1,136	△ 910	
基本財産受取利息	226	1,136	△ 910	定期預金(東邦銀行)
基本財産受取配当金			0	
基本財産受取賃貸料			0	
特定資産運用益	56	270	△ 214	
特定資産受取利息	56	270	△ 214	定期預金(東邦銀行)
特定資産受取配当金			0	
特定資産受取賃貸料			0	
受取入金	195,000	390,000	△ 195,000	
受取入金	195,000	390,000	△ 195,000	65,000×3人
受取会費	3,030,000	3,025,000	5,000	
正会員会費	2,625,000	2,530,000	95,000	125,000×21人
新入会員会費	180,000	310,000	△ 130,000	60,000×3人
賛助会員会費	0	0	0	
特別会員会費	100,000	60,000	40,000	20,000×5人(2020卒業生)
サポーター会員会費	125,000	125,000		
事業収益	395,000	348,000	47,000	
登録料収益	295,000	12,000	283,000	わんぱく、青少年事業、地域事業他
懇親会費収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
事務局受託収益	100,000	336,000	△ 236,000	OB会 業務委託費
雑収益	0	0	0	
受取補助金等	4,547,693	5,313,129	△ 765,436	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取地方公共団体補助金	1,737,630	2,074,723	△ 337,093	
受取民間補助金	2,810,063	3,238,406	△ 428,343	絵ろうそくまつり
受取国庫助成金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	0	0	0	
受取民間助成金	0	0	0	
受取補助金等振替額	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金振替額	0	0	0	
受取寄付金	1,352,294	43,290	1,309,004	
受取寄付金	1,352,294	20,000	1,332,294	
募金収益	0	23,290	△ 23,290	
受取寄付金振替額	0	0	0	
雑収益	326,152	35,255	290,897	
受取利息	9	8	1	
		0		
雑収益	326,143	35,247	290,896	
経常収益計	9,846,421	9,156,080	690,341	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
(2)経常費用				
事業費	7,773,310	6,512,784	1,260,526	
給料手当	472,715	313,573	159,142	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,688	3,196	492	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	62,750	0	62,750	
通信運搬費	361,140	255,458	105,682	
減価償却費	138,759	146,217	△ 7,458	減価償却費のみ手打ち
消耗什器備品費	55,462	0	55,462	
消耗品費	2,368,484	2,426,422	△ 57,938	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	705,463	52,600	652,863	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	160,568	96,515	64,053	
賃借料	474,835	177,412	297,423	
保険料	149,402	77,762	71,640	
諸謝金	0	125,001	△ 125,001	
租税公課	0	0	0	
渉外費	225,319	419,461	△ 194,142	
業務委託費	1,804,020	1,036,780	767,240	
広報費	243,320	700,560	△ 457,240	
記念品費	487,484	635,415	△ 147,931	
雑費	59,901	46,412	13,489	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	0	0	0	
			0	
			0	
管理費	3,055,898	2,753,119	302,779	
給料手当	435,303	615,394	△ 180,091	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,396	6,275	△ 2,879	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	126,237	173,501	△ 47,264	
減価償却費	138,759	146,216	△ 7,457	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	34,036	51,543	△ 17,507	
修繕費	679,800	0	679,800	
印刷製本費	256,850	259,600	△ 2,750	
燃料費	32,000	29,998	2,002	
光熱水料費	147,861	189,412	△ 41,551	
賃借料	248,088	305,000	△ 56,912	
保険料	22,963	31,473	△ 8,510	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	73,000	73,000	0	
業務委託費	237,600	165,000	72,600	
広報費	77,000	77,000	0	
記念品費	0	0	0	
雑費	45,453	100,719	△ 55,266	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	497,552	528,988	△ 31,436	
基本財産評価損益等	0	0	0	
基本財産評価損益等			0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等			0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0		0	
経常費用計	10,829,208	9,265,903	1,563,305	
評価損益等調整前当期経常増減額	-982,787	-109,823	△ 872,964	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等		0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	-982,787	-109,823	△ 872,964	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益			0	
車両運搬具売却益			0	
什器備品売却益			0	
土地売却益			0	
借地権売却益			0	
電話加入権売却益			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
建物売却損			0	
車両運搬具売却損			0	
什器備品売却損			0	
土地売却損			0	
借地権売却損			0	
電話加入権売却損			0	
固定資産減損損失	0	0	0	
土地減損損失			0	
絵画減損損失				
投資有価証券減損損失			0	
災害損失	0	0	0	
災害損失			0	
経常外費用計	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-982,787	-109,823	△ 872,964	
一般正味財産期首残高	17,162,983	17,272,806	△ 109,823	
一般正味財産期末残高	16,180,196	17,162,983	△ 982,787	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取国庫補助金			0	
受取地方公共団体補助金			0	
受取民間補助金			0	
受取国庫助成金			0	
受取地方公共団体助成金			0	
受取民間助成金			0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金			0	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価益			0	
特定資産評価益	0	0	0	
特定資産評価益			0	
基本財産評価損	0	0	0	
基本財産評価損			0	
特定資産評価損	0	0	0	
特定資産評価損			0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	16,180,196	17,162,983	△ 982,787	

正味財産増減計算書内訳

(単位 円)

科目名	公益目的事業等会計						その他事業等会計						法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展 に寄与する事 業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益 目的事業	共通	小計		他① 会員の資質 向上事業	他② 会員間並び に諸団体との 交流事業	他③ 会員の拡大を 図る事業	共通	小計				
Ⅰ一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益	0	0	0	226	226	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226
基本財産受取利息	0	0	0	226	226	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	56
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	56
特定資産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取賃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97,500	97,500	97,500	0	0	195,000
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97,500	97,500	97,500	0	0	195,000
受取会費	211,408	105,445	0	610,703	927,556	23,000	197,866	0	313,253	534,119	1,443,325	0	0	0	3,030,000
正会員会費	211,408	105,445	0	610,703	927,556	23,000	197,866	0	313,253	534,119	1,443,325	0	0	0	2,625,000
新入会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
サポーター会員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	125,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	295,000	0	0	295,000	100,000	0	0	0	395,000
登録料収益	0	0	0	0	0	0	295,000	0	0	295,000	0	0	0	0	295,000
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務局受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	4,207,893	340,000	0	0	4,547,893	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,547,893
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	1,397,630	340,000	0	0	1,737,630	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,737,630
受取民間補助金	2,810,063	0	0	0	2,810,063	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,810,063
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	142,294	171,890	0	0	314,184	0	686,361	0	0	686,361	351,749	0	0	0	1,352,294
受取寄付金	142,294	171,890	0	0	314,184	0	686,361	0	0	686,361	351,749	0	0	0	1,352,294
募金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	98,871	0	0	0	98,871	0	0	0	0	0	0	1,005,952	0	0	1,104,823
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会館修繕積立金からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	679,800	0	0	679,800
特別会計からの繰入金収入	98,871	0	0	0	98,871	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98,871
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	326,143	0	0	326,143
経常収益計	4,660,286	617,335	0	610,929	5,888,530	23,000	1,179,227	0	410,753	1,612,980	2,988,582	0	0	0	10,625,092
(2) 経常費用															
事業費	5,190,203	918,676	0	0	6,108,879	116,584	1,553,564	0	0	1,670,148	0	0	0	0	7,779,027
給料手当	192,818	109,643	0	0	302,461	34,051	136,203	0	0	170,254	0	0	0	0	472,715
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	1,564	855	0	0	2,359	286	1,063	0	0	1,329	0	0	0	0	3,688
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	62,750	0	0	62,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62,750
通信運搬費	55,916	89,404	0	0	145,320	9,875	205,945	0	0	215,820	0	0	0	0	361,140
減価償却費	58,931	33,510	0	0	92,441	10,407	41,628	0	0	52,035	0	0	0	0	144,476
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	55,462	0	0	55,462	0	0	0	0	55,462
消耗品費	2,265,803	54,080	0	0	2,319,883	10,662	37,939	0	0	48,601	0	0	0	0	2,368,484
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	7,139	93,500	0	0	100,639	0	604,824	0	0	604,824	0	0	0	0	705,463
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	65,495	37,243	0	0	102,738	11,566	46,264	0	0	57,830	0	0	0	0	160,568
賃借料	161,316	62,488	0	0	223,804	19,406	231,625	0	0	251,031	0	0	0	0	474,835
保険料	127,137	13,284	0	0	140,421	1,796	7,165	0	0	8,961	0	0	0	0	149,402
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	179,319	36,000	0	0	215,319	10,000	0	0	0	10,000	0	0	0	0	225,319
業務委託費	1,804,020	0	0	0	1,804,020	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,804,020
広報費	243,320	0	0	0	243,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	243,320
記念品費	0	311,500	0	0	311,500	5,000	170,984	0	0	175,984	0	0	0	0	487,484
雑費	27,485	14,419	0	0	41,904	3,555	14,442	0	0	17,997	0	0	0	0	59,901
管理・運営予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際協力資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費												3,050,181	0	0	3,050,181
給料手当												435,303	0	0	435,303
退職給付費用												0	0	0	0
福利厚生費												3,396	0	0	3,396
会議費												0	0	0	0
旅費交通費												0	0	0	0
通信運搬費												126,237	0	0	126,237
減価償却費												133,042	0	0	133,042
消耗什器備品費												0	0	0	0
消耗品費												34,036	0	0	34,036
修繕費												679,800	0	0	679,800
印刷製本費												256,850	0	0	256,850
燃料費												32,000	0	0	32,000
光熱水料費												147,861	0	0	147,861
賃借料												248,088	0	0	248,088
保険料												22,963	0	0	22,963
諸謝金												0	0	0	0
租税公課												0	0	0	0
渉外費												73,000	0	0	73,000
業務委託費												237,600	0	0	237,600
広報費												77,000	0	0	77,000
記念品費												0	0	0	0
雑費												45,453	0	0	45,453
支払い・協賛負担金												0	0	0	0
負担金												383,752	0	0	383,752
日本青年会議所負担金												43,800	0	0	43,800
国際協力資金												70,000	0	0	70,000
We Believe購読料												0	0	0	0
管理・運営予備費												0	0	0	0
基本財産評価損益等												0	0	0	0
基本財産評価															

科目名	公益目的事業等会計					その他事業等会計					法人会計	内部 取引消去	合計
	公① 地域の発展 に寄与する事 業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益 目的事業	共通	小計	他① 会員の資質 向上事業	他② 会員間並び に諸団体との 交流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-628,808	-301,341	0	610,929	-319,220	-83,584	-374,337	0	410,753	-67,168	-731,399	0	17,162,983
一般正味財産期首残高	0	0	0	13,544,984	13,544,984	0	0	0	548,160	548,160	3,069,839	0	17,162,983
一般正味財産期末残高	-628,808	-301,341	0	14,155,913	13,225,764	-83,584	-374,337	0	958,913	480,992	2,338,440	0	16,180,196
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	-628,808	-301,341	0	14,155,913	13,225,764	-83,584	-374,337	0	958,913	480,992	2,338,440	0	16,180,196

正味財産増減決算書事業別内訳表
公益事業会計内訳

科目名	公益目的事業①						公益目的事業②						公③					
	会津線ろうそくまつり	絵ろうそく花火	地域事業(8月)中止	地域事業(石垣を守る事業)	共通	小計	わんぱく相撲	青少年事業(70周年記念事業)	共通		小計	共通	小計	小計	共通	小計		
I一般正味財産増減の部	0	0																
1. 経常増減の部	0	0																
(1) 経常収益	0	0																
基本財産運用益	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226	226		
基本財産受取利息						0					0		0	0	226	226		
基本財産受取配当金						0					0		0	0	0	0		
基本財産受取賃貸料						0					0		0	0	0	0		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産受取利息						0					0		0	0	0	0		
特定資産受取配当金						0					0		0	0	0	0		
特定資産受取賃貸料						0					0		0	0	0	0		
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取入会金	0					0					0		0	0	0	0		
正会員会費	0	129,764	0	81,644	0	211,408	105,445	0	0	0	105,445	0	0	316,853	610,703	927,556		
新入会員会費						0					0		0	0	0	0		
賛助会員会費						0					0		0	0	0	0		
特別会員会費						0					0		0	0	0	0		
事業収益	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
登録料収益						0					0		0	0	0	0		
懇親会費収益						0	0	0			0		0	0	0	0		
広告料収益						0					0	0	0	0	0	0		
販売収益						0					0	0	0	0	0	0		
事務局受託収益						0					0	0	0	0	0	0		
雑収益						0					0	0	0	0	0	0		
受取補助金等	2,810,063	1,397,630	0	0	0	4,207,693	0	340,000	0	0	340,000	0	0	4,547,693	0	4,547,693		
受取国庫補助金						0					0		0	0	0	0		
受取地方公共団体補助金		1,397,630				1,397,630		340,000			340,000		0	1,737,630		1,737,630		
受取民間補助金	2,810,063					2,810,063							0	2,810,063		2,810,063		
受取国庫助成金						0					0		0	0	0	0		
受取地方公共団体助成金						0					0		0	0	0	0		
受取民間助成金		0	0			0					0		0	0	0	0		
受取補助金等振替額						0					0		0	0	0	0		
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取負担金						0					0		0	0	0	0		
受取負担金振替額						0					0		0	0	0	0		
受取寄付金	0	0	0	142,294	0	142,294	0	171,890	0	0	171,890	0	0	314,184	0	314,184		
受取寄付金				142,294		142,294		171,890			171,890			314,184		314,184		
受取寄付金振替額						0					0		0	0	0	0		
雑収益	0	0	0	98,871	0	98,871	0	0	0	0	0	0	0	98,871	0	98,871		
受取利息				98,871		98,871					0		0	98,871		98,871		
特別会計繰入金額						0					0		0	0		0		
雑収益						0					0		0	0		0		
経常収益計	2,810,063	1,527,394	0	322,809	0	4,660,266	105,445	511,890	0	0	617,335	0	0	5,277,601	610,929	5,888,530		
(2) 経常費用	2,810,063	1,527,394	0	322,809	529,937	5,190,203	105,445	511,890	0	301,341	918,676	0	0	6,108,879	0	6,108,879		
事業費					192,818	192,818				109,643	109,643			302,461		302,461		
給料手当						0					0		0	0		0		
退職給付費用					1,504	1,504				855	855		0	2,359		2,359		
福利厚生費						0					0		0	0		0		
会議費						0					0		0	0		0		
旅費交通費		0				0	62,750	0			62,750		0	62,750		62,750		
通信運搬費	0	0			55,916	55,916	1,008	56,600		31,796	89,404		0	145,320		145,320		
減価償却費					58,931	58,931				33,510	33,510		0	92,441		92,441		
消耗什器備品費					0	0	0	0			0		0	0		0		
消耗品費	2,185,683	61,600		3,444	15,076	2,265,803	5,137	40,370		8,573	54,080		0	2,319,888		2,319,888		
修繕費						0					0		0	0		0		
印刷製本費		7,139				7,139		93,500			93,500		0	100,639		100,639		
燃料費						0					0		0	0		0		
光熱水料費					65,495	65,495				37,243	37,243		0	102,738		102,738		
賃借料	6,600	44,825			109,891	161,316	0	0		62,488	62,488		0	223,804		223,804		
保険料	14,100	100,000		2,865	10,172	127,137		7,500		5,784	13,284		0	140,421		140,421		
諸謝金	0	0				0			0		0		0	0		0		
福祉公課					0	0				0	0		0	0		0		
渉外費	179,319					179,319	36,000				36,000		0	215,319		215,319		
業務委託費	246,400	1,257,620		300,000		1,804,020							0	1,804,020		1,804,020		
広報費	171,820	55,000	0	16,500		243,320		0	0				0	243,320		243,320		
記念品費		0	0			0	0	311,500			311,500		0	311,500		311,500		
雑費	6,141	1,210		0	20,134	27,485	550	2,420	11,449		14,419		0	41,904		41,904		
管理・運営予備費						0					0		0	0		0		
国際青年会議所負担金						0					0		0	0		0		
日本青年会議所負担金						0					0		0	0		0		
国際協力資金						0					0		0	0		0		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(1) 経常外収益						0					0		0	0		0		
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
建物売却益						0					0		0	0		0		
車両運搬具売却益						0					0		0	0		0		
什器備品売却益						0					0		0	0		0		
土地売却益						0					0		0	0		0		
借地権売却益						0					0		0	0		0		
電話加入権売却益						0					0		0	0		0		
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地受贈益						0					0		0	0		0		
投資有価証券受贈益						0					0		0	0		0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用						0					0		0	0		0		
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
建物売却損						0					0		0	0		0		
車両運搬具売却損						0					0		0	0		0		
什器備品売却損						0					0		0	0		0		
土地売却損						0					0		0	0		0		
借地権売却損						0					0		0	0		0		
電話加入権売却損						0					0		0	0		0		
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
土地減損損失						0					0		0	0		0		
投資有価証券減損損失						0					0		0	0		0		
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
災害損失						0					0		0	0		0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	-529,937	-529,937	0	0	-301,341	0	-301,341	0	0	-831,278	610,929	-220,349		
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,544,884	13,544,884		
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	-529,937	-529,937	0	0	-301,341	0	-301,341	0	0	-831,278	14,155,913	13,324,635		
II 指定正味財産増減の部																		
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取国庫補助金						0					0		0	0		0		
受取地方公共団体補助金						0					0		0	0		0		
受取民間補助金						0					0		0	0		0		
受取民間助成金						0					0		0	0		0		
受取地方公共団体助成金						0					0		0	0		0		
受取民間助成金						0					0		0	0		0		
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取負担金						0					0		0	0		0		

その他の事業正味財産増減決算書内訳表

科目名	他① 定例会(指導力開発・能力開発・資質向上など)								他② 会員間並びに他団体との交流を図る事業等						他③ 会員拡大事業等						
	3月例会	9月事業	4月例会	6月例会				共通	小計	新年会	70周年式典	納会		共通	小計			共通	小計	小計	共通
I一般正味財産増減の部																					
1.経常増減の部																					
(1)経常収益																					
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0
基本財産受取利息									0						0			0	0	0	0
基本財産受取配当金									0						0			0	0	0	0
基本財産受取賃貸料									0						0			0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0
特定資産受取利息									0						0			0	0	0	0
特定資産受取配当金									0						0			0	0	0	0
特定資産受取賃貸料									0						0			0	0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	97,500	97,500
受取入金金									0						0				0	97,500	97,500
受取会費	5,000	0	8,000	10,000	0	0	0	0	23,000	182,356	0	15,510	0	0	197,866			0	220,866	313,253	534,119
正会員会費	5,000	0	8,000	10,000					23,000	182,356	0	15,510			197,866			0	220,866	313,253	534,119
新入会員会費									0						0			0	0	0	0
賛助会員会費									0						0			0	0	0	0
特別会員会費									0						0			0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	295,000	0	0	0	295,000			0	295,000	0	295,000	295,000
登録料収益									0	295,000				295,000			0	295,000	0	295,000	295,000
懇親会費収益									0					0			0	0	0	0	0
広告料収益									0					0			0	0	0	0	0
販売収益									0					0			0	0	0	0	0
事務局受託収益									0					0			0	0	0	0	0
雑収益									0					0			0	0	0	0	0
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0
受取国庫補助金									0					0				0	0	0	0
受取地方公共団体補助金									0					0				0	0	0	0
受取民間補助金									0					0				0	0	0	0
受取国庫助成金									0					0				0	0	0	0
受取地方公共団体助成金									0					0				0	0	0	0
受取民間助成金									0					0							

2021年度貸借対照表
2021年11月30日現在

(単位:円)

科 目	今年度決算	前年度決算	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	137,836	274,959	△ 137,123
立替金		0	0
未収入金	488,316	373,000	115,316
前払金		0	0
		0	0
流動資産合計	626,152	647,959	△ 21,807
2.固定資産			0
(1)基本財産			0
預金	11,333,300	11,333,300	0
土地	0	0	0
建物	2,383,456	2,660,973	△ 277,517
構築物			0
基本財産合計	13,716,756	13,994,273	△ 277,517
(2)特定資産			0
JC会館修繕積立金	2,227,468	2,807,268	△ 579,800
特定費用準備資金	0	98,871	△ 98,871
特定資産合計	2,227,468	2,906,139	△ 678,671
(3)その他固定資産			0
什器備品	0		0
出資金	0		0
絵画	50,000	50,000	0
その他固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	50,001	50,001	0
資産の部合計	16,620,377	17,598,372	△ 977,995
II 負債の部			0
1.流動負債			0
未払金	439,440	432,659	6,781
預り金	741	2,730	△ 1,989
	0	0	0
仮受金			0
流動負債合計	440,181	435,389	4,792
2.固定負債			0
事業積立資産引当金	0		0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	440,181	435,389	4,792
III 正味財産の部			0
1.指定正味財産			0
補助金			0
寄付金			0
指定正味財産合計	0	0	0
(内、特定資産への充当額)			0
2.一般正味財産			0
一般正味財産	16,180,196	17,162,983	△ 982,787
一般正味財産合計	16,180,196	17,162,983	△ 982,787
(内、特定資産への充当額)	(内2,687,268)	(内3,672,633)	
正味財産合計	16,180,196	17,162,983	△ 982,787
当期正味財産増加額	440,181	435,389	4,792
負債及び正味財産合計	16,620,377	17,598,372	△ 977,995

貸借対照表（内訳）

2021年11月30日現在

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	その他事業等 会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	0	137,836	0	137,836
東邦銀行一之町支店	0	0	137,836	0	137,836
未収入金	0	0		0	0
前払金	0	0		0	0
未収入金	0	0	488,316	0	488,316
流動資産合計	0	0	626,152	0	626,152
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
預金	11,333,300	0		0	11,333,300
建物	1,892,464	490,992		0	2,383,456
構築物					0
基本財産合計	13,225,764	0	0	0	13,225,764
(2) 特定資産					
JC会館修繕積立金	0	0	2,227,468	0	2,227,468
事業準備積立金	0	0		0	0
特定資産合計	0	0	2,227,468	0	2,227,468
(3) その他固定資産					
絵画			50,000		50,000
その他固定資産（駐車場）			1		1
その他固定資産合計	0	490,992	50,001	0	540,993
固定資産合計	13,225,764	490,992	2,277,469	0	15,994,225
資産合計	13,225,764	490,992	2,903,621	0	16,620,377
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	0	0	439,440		439,440
短期借入金					0
預り金			741		741
前払い金					0
流動負債合計	0	0	440,181	0	440,181
2. 固定負債					
事業積立資産引当金					0
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	0	0	440,181	0	440,181
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
（うち基本財産への充当額）					0
（うち特定資産への充当額）					0
2. 一般正味財産	13,225,764	490,992	2,463,440	0	16,180,196
（うち基本財産への充当額）	（内11,333,300）			0	（内11,333,300）
（うち特定資産への充当額）			（内2,687,268）	0	（内2,286,988）
正味財産合計	13,225,764	490,992	2,463,440	0	16,180,196
負債及び正味財産合計	13,225,764	490,992	2,903,621	0	16,620,377

財産目録
2021年11月30日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管		0
	預金	普通預金 東邦銀行一之町支店	運営資金として	137,836
	未収入金 前払金			488,316
	退職給与引当金預金			0
流動資産合計				626,152
(固定資産)				
基本財産	基本財産	定期預金 東邦銀行一之町支店	公益目的保有財産であり、運用益を 公益目的事業に充当している。	11,333,300
特定資産	建物 木造亜鉛メッキ平屋建 駐車場コンクリート舗装	169.29㎡ 320㎡	公益目的保有建築物として所有してい 公益目的保有建築物として所有してい	2,383,456 1
	JC会館積立金	定期預金 東邦銀行一之町支店1年	保有建築物の修繕、改築の為の 積み立て資金として管理している	2,227,468
	特別事業積立金	定期預金 東邦銀行一之町支店1年	事業実施のための積立資金として 管理している	0
その他の固定資産	絵画五十嵐二郎20号			50,000
固定資産合計				15,994,225
資産合計				16,620,377
(流動負債)				
	預り金 未払金	従業員に対するもの 翌月支払い分	職員社会保険料預り金 管理費支出費	741 439,440
流動負債合計				440,181
(固定負債)				
事業積立資産引当金 退職給与引当金				0
固定負債合計				0
負債合計				440,181
正味財産				16,180,196

財務諸表に関する注記

2021年11月30日現在

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券評価基準及び評価方法
該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は定額法により行う。

(4) 引当金の計上基準
退職金給与引当金……現在の雇用条件を鑑み退職給与引当金は未計上とした。

(5) キャッシュフロー計算書における資金の範囲
金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、前受金、前受金及び立替金、預り金を含めることにしている。なお、前期及び当期末残高は7に記載するとおりである。

(6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

2011年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用する。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

単位: 円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,333,300	0	0	11,333,300
建物	2,660,974	0	277,518	2,383,456
駐車場	1	0	0	1
小 計	13,994,275	0	277,518	13,716,757
合 計	13,994,275	0	277,518	13,716,757
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
JC会館積立金	2,807,268	100,000	679,800	2,227,468
事業準備積立金	98,871	0	98,871	0
小 計	2,906,139	100,000	778,671	2,227,468
合 計	807,268	100,000	778,671	2,227,468

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

単位: 円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	11,333,300	0	0	0
建物	2,383,456	0	0	0
駐車場	1	0	0	0
小 計	13,716,757	0	0	0
合 計	13,716,757	0	0	0
科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
JC会館積立金	2,227,468	0	100,000	0
事業準備積立金	0	0	0	0
小 計	2,227,468	0	100,000	0
合 計	2,227,468	0	100,000	0

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	本年度償却額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
建 物	10,317,090	0	10,317,089	1	昭和53年取得 定額法24年 残存価格5%
建 物	3,300,000	0	3,299,999	1	平成元年取得 (フロアー増築) 定額法24年
建 物	2,814,000	106,369	2,280,603	533,397	平成12年7月取得 (トイレ増築) 定額法24年
駐車場	400,000	0	399,999	1	昭和52年取得 定額法10年 残存価格5%
建 物	4,074,993	171,149	2,224,937	1,850,056	平成21年取得 定額法24年 (フロアー改修) 残存価格5%
合 計	20,906,083	277,518	18,522,627	2,383,456	

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	当期末残高
預り金	741	0	741
未払金	439,440	0	439,440
合 計	440,181	0	440,181

9. 保証債務等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

単位:円

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
会津絵ろうそくまつり運営委託費	会津若松観光物産協会	0	2,810,063	2,810,063	0	残高0の為なし
福島県催事等企画・運営支援事業補助金	福島県	0	1,397,630	1,397,630	0	残高0の為なし
地域創生総合支援事業(サポート事業)	福島県	0	0	340,000	-340,000	未収入
合 計		0	4,207,693	4,547,693	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 容	金 額
該当なし	0
合 計	0

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし。
15. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。
16. 重要な後発事象
該当なし。
17. その他
該当なし。

2021年12月 7日

監査報告書

公益社団法人 会津青年会議所

理事長 遠藤 和輝 殿

公益社団法人 会津青年会議所

監事

明日 圭右 

監事

二瓶 孝文 

私たちは、2020年12月1日から2021年11月30日までの会計年度における
会計及び事業・業務の監査を行い、以下の通り報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 事業・業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認められる。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為は又は法令若しくは定款に違反する重大な事項はないと認められる。

以上

公益社団法人会津青年会議所

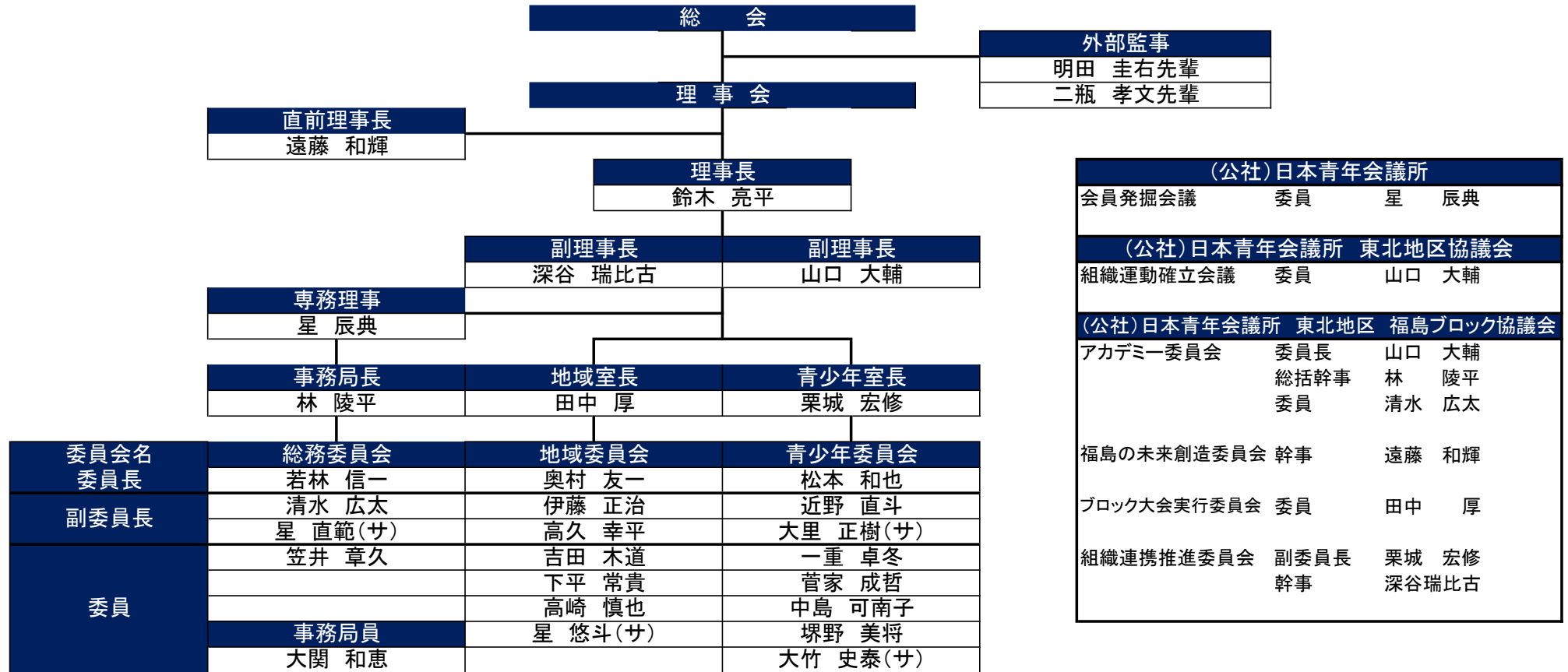
2022年度

事業計画書・予算書

自 2021年12月 1日

至 2022年11月30日

2022年度 組織図



※(サ)はサポーター会員

笑顔の想像から創造へ ～地域の心を豊かに～

公益社団法人会津青年会議所 2022年度 理事長所信

第66代理事長 鈴木 亮平

【はじめに】

会津青年会議所は、戦後間もない昭和26年に31名の青年により全国で24番目に福島県初の青年会議所として設立されました。これまで多くの諸先輩方が「明るい豊かな社会」のためにとたゆまぬ努力の中突き進んできた結果、今の私たちの活動の基盤が醸成され、さらには地域を豊かにする支えとなる土壌を築いてこられました。そして昨年度創立70周年を迎え、これまで会津青年会議所運動を支えてくださった諸先輩や、行政・各種団体、地域住民の協力、理解に感謝し、新たな未来へと進んでいきます。

昨今、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症によって時代は大きく変わりつつあります。「新日本の再建は我々青年の仕事である」と宣言し、東京にて青年会議所運動が始まり、いつの時代も青年が道を切り開いてきました。その脈々と受け継がれる高い志を時代に合わせ青年会議所としての真価を地域に向け発信しなければなりません。だからこそ私たちは「明るい豊かな社会」のため、歩みを止めることなく、これまでの経験を活かし地域のリーダーたる気概をもって地域課題に取り組み、その先にある笑顔の想像から創造を目指し青年会議所運動に邁進していきます。

【笑顔を共有する会員の拡大】

近年全国的に青年会議所の会員数は減少傾向にあり、会津青年会議所においても例外ではなく大きな課題として挙げられます。会員拡大とは、永続的に組織を存続させるための不変的な活動だけではなく、どれだけ私たちの想いや志が同じ青年世代に伝播しているかという指針でもあると思います。青年会議所には多種多様な業種、魅力ある人財、そして地域を想う志を持った青年たちが集っています。その魅力ある団体であることに自分たちが誇りを持ち、会員一丸となり運動・活動を発信していけば、必ず同じ想いや志を持った青年を惹きつけると考えます。一人でも多くの笑顔を共有する仲間を迎い入れ、会津の未来を創造していきます。

【魅力を発信】

私たちが活動の中心としている会津地方は四季折々の姿を見せる自然や今なお受け継がれる伝統産業、そして鶴ヶ城を中心とした史跡や歴史など数多くの魅力に溢れています。これまで行ってきた私たちの運動・活動も魅力のひとつだと思います。

SNSの浸透によって誰もが発信者となり魅力や情報を届けられる時代へと変わり、低コストで組織の紹介や事業内容を広く周知することが可能となりました。私たちの運動、活動を発信することで地域に届け、浸透させることで繋がりを持ち、地域住民と共に協力し運

動を展開する会津青年会議所が、地域において頼られ、求められる団体に成長すると考えます。

【地域課題に立ち向かう】

地方都市は少子高齢化、人口減少、地域経済の縮小などの様々な地域課題を抱える中、昨今の新型コロナウイルス感染症により、経済の低迷、人々の生活の変化、さらには私たちの心にまで影響を及ぼしており、先の見えない状況となっております。このような時代だからこそ私たち青年が先頭に立ち、青年会議所で培われた精神で地域課題に真摯に取り組まなければなりません。特に私たちは青年会議所の一会員であると同時に地域の青年経済人であり、一人ひとり、他者との繋がりの中で見えてくる地域課題に直面しております。一人では解決出来ない事も青年会議所運動を通して向き合っていくことができるのです。また、会津には同じ目的を持った青年他団体があり、持続可能なまちづくりをしていくためにも他団体との連携は重要であり、2020年代運動指針で掲げた「独自性のある会津」の実現に向け、私たちは地域住民の皆様が笑顔でいられるような「明るい豊かな社会」に向け邁進していきます。

【郷土愛溢れた人財育成】

会津の未来を担う人財を育てることは会津青年会議所の使命でもあります。会津において少子高齢化、若者の流出などの問題を抱える中、子どもたちが生まれ育ったまちに魅力を感じなければ、問題は加速し、持続可能なまちづくりを実現することはできません。自分たちのまちは自分たちの手で良くしていこうとする想いを育んでいくことが、これからの会津の未来を創造するためには必要不可欠であると考えます。そのためには会津の自然・文化・歴史さまざまな魅力に触れる機会の創出に取り組み、子どもたちに郷土愛を醸成し、会津を誇りに思う人財の育成をすることです。

持続可能なまちづくりを実現していくためにも、学校でも家庭でもなく私たち青年会議所だからできる事業を通して、子どもたちの成長を間近で感じ、次代に私たちの想いを繋げていきます。

【効率的な組織の構築】

近年、少人数で組織運営をする私たちには、家庭や仕事と多忙の中で行う青年会議所活動において、限りある時間を有効活用するためにも組織運営の効率化が求められています。作業の効率化を図ることで、時間と心に余裕が生まれ、会員間に助け合う心が育まれてきます。また効率的な組織運営のために、会員への情報周知方法や委員会ごとの資料や備品の整理を行い、円滑に活動を取り組める体制を築きます。問題解決を先延ばしにせず、変えるべきところは変えていき時代に取り残される組織にしないためにも、熟考を重ね、より良い運動・活動ができる組織運営にしていきます。

【人との出会いは人生を変える】

青年会議所には出向という機会があります。出向は、福島、東北、全国と同じ志を持った仲間と出会える場所であり、自分自身のネットワークを広げることで、個人の成長へと繋が

り、ひいては組織の成長にも繋がります。それこそが青年会議所の強みでもあります。

また、私たち会津青年会議所は昭和56年にむつ青年会議所、平成9年に函館青年会議所と姉妹締結をしており、歴史、文化、ひと、まちなど様々な交流を通じ関係性を構築してきました。人との出会いは学びであり、見識を深め、自己成長の柱を担います。しかし、日々の活動において、こなすことが目的になっていては成長できません。だからこそ妥協することなく積極的に行動し、人との出会いを通じて自己成長を目指しましょう。

【最後に】

私たち会津青年会議所は昨年創立70年を迎え、受け継がれてきた思いと新たな思いを胸に5年、10年後を見据え更なる一歩を歩み始めています。

本年度のスローガンは「笑顔の想像から創造へ～地域の心を豊かに～」です。目の前にいる人たちを笑顔にできなければ、より良いまちを創造する事はできません。まちの人たちの笑顔を想像し、笑顔届けられれば、笑顔は連鎖し、周囲を明るくしていくことと確信しています。だからこそ誰のために何のために私たちは運動・活動をしているのかも一度見つめ直し、行動していくことが重要となります。20歳から40歳までの限られた時間の中で、青年たちが本気で行動すればきっと未来は明るいものになります。

一つひとつの積み重ねが「明るい豊かな社会」への一歩だと信じ、会津青年会議所は希望をもたらす変革の起点として、まちに笑顔届け、心豊かで持続可能な地域を創る団体として会員一同邁進していきます。

＜基本理念＞

地域課題に取り組み
持続可能なまちづくりを
未来は一つひとつの積み重ね

＜基本方針及び事業計画＞

1. 会津青年会議所全体として取り組む事業

- ・ 会員拡大
- ・ 地域に魅力を発信
- ・ 創立70周年記念事業の継続
- ・ 公益社団法人日本青年会議所及び東北地区協議会
福島ブロック協議会への積極的な参加、支援
- ・ 姉妹青年会議所との交流

2. 会津青年会議所が委員会を通して取り組む事業

- ・ 地域課題に取り組む事業
- ・ 青少年に郷土愛を育む事業
- ・ 組織の効率化を図る事業

3. 会津青年会議所が行政、他団体と協力して行う事業

- ・ 会津絵ろうそくまつり
- ・ わんぱく相撲

＜委員会構成＞

1. 事務局

- ・ 会員拡大
- ・ 渉外

2. 地域委員会

- ・ 地域課題に取り組む事業
- ・ 絵ろうそくまつり

3. 青少年委員会

- ・ 青少年に郷土愛を育む事業
- ・ わんぱく相撲大会

4. 総務委員会

- ・ 総務、広報、財務
- ・ 総会、理事会など諸会議の運営
- ・ 会員に関する資料の管理

総務委員会

委員長 若林 信一
副委員長 清水 広太
副委員長 星 直範

〈スローガン〉

革故鼎新（かくこていしん）

■基本方針

私たち会津青年会議所は、本年２３名でのスタートとなり、少人数での運営が求められています。在籍年数が浅いメンバーが増加している中、活動の質を落とさずに効率的な組織運営をしていく必要があります。

そのため、総務委員会では新たな技術を取り入れ、メンバー全体で情報を共有し、課題に取り組める体制の構築に向けて活動していきます。さらに、質の高い会議がなされる基盤を整え、より良い事業を展開し、発信を続けることで地域住民からの信頼へとつなげるとともに青年会議所メンバーとしての責任と自覚を持ってもらいます。

責任と自覚を持つことにより一人ひとりが自ら考え行動し、さらに組織運営の効率化を図ることで限られた時間の中でも今までと違う場所にも目が行き、それにより助け合うことでメンバー同士の絆が深まると考えます。本年総務委員会は効率化を図る事によりメンバーの笑顔を創造できる委員会活動をしていきます。

■事業計画

例会

- （１）新年会（１月例会）
- （２）効率的な組織運営についての勉強会（４月例会）
- （３）納会（１１月例会）

業務

- （１）総務
 - ① 会員台帳・名簿・ＪＣ手帳の作成
 - ② 管理全般（ＪＣ会館、備品、各種資料、ホームページ、新入会員への入会手続き業務、管理全般、財務諸表管理の補佐）
 - ③ 総会の運営
 - ④ 各種会議の設営・セクレタリー及び議事録の作成
- （２）広報部門
 - ① 広報誌「明日のために」１月作成・発行
 - ② ホームページ、その他各種媒体（ＳＮＳ等）を活用した情報の発信、各種事業における広報活動の支援

地域委員会

委員長 奥村 友一

副委員長 伊藤 正治

副委員長 高久 幸平

〈スローガン〉

ずっと会津で夢を見よう。

■基本方針

地方都市の抱える問題の 1 つに人口流出があり、それは会津においても例外ではありません。若者の地方離れは、働き手の減少や後継者不足を引き起こし、将来的に先人たちが脈々と受け継いできた会津独自の伝統文化の衰退や地域経済の悪循環を招きます。

「会津で夢を叶えたい」——そう思う人が増えるほど、会津が明るい豊かな地域へと発展していきます。そのためには、まず私たちがもっと会津を誇れるようになることが必要です。地域課題に向き合っている各種団体と連携することで、会津にある様々な魅力を発見することができます。それに気づき、地域の人々に発信することで地域内外へ誇りと魅力が伝播し、会津で自己実現をしたいと思える人が増えます。

垣根を越えた交流からの学びと体験が会津に根付く人財の育成に繋がると考えます。今年度の地域委員会は、会津に住む人、会津を想う人がこの地で夢を見続けられるよう新たな一歩を踏み出せる事業を展開します。

■事業計画

会津絵ろうそくまつり（2月例会）

会津の魅力を発見する事業（6月例会）

会津の誇りを発信する事業（10月例会）

青少年委員会

委員長 松本 和也

副委員長 近野 直斗

副委員長 大里 正樹

〈スローガン〉

F r i e n d f o r A i z u ～共に創ろう 会津の未来～

■基本方針

未来の笑顔あふれるまちをつくるのは現代の子どもたちです。だからこそ、夢と希望を持って生きていく子どもたちを育成することは、必要不可欠です。一方で、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、体験や出会いが子どもたちの育成に必要なだと考えます。

会津の気候風土、伝統文化、先人からの教えや歴史から学ぶことは、会津だからこそできる魅力あるものです。これらの魅力を体験することは大人になっても故郷への愛着を高め、会津を誇れる人財へと成長させるものとなります。そして、様々な人と関わる体験を通じて、他者を思いやる心を学び、仲間と共に夢に向かって努力することは、今後の財産にもなり、会津の未来にもつながります。

今年度の青少年委員会は、子どもたちが会津の自然・文化・歴史などを学び、新たな体験や出会いを創出し郷土愛を醸成することで、会津の明るく豊かな未来を創造する人財を委員会一丸となって育んでいきます。

■事業計画

- ・青少年に郷土愛を育む事業（３月・９月例会）
- ・わんぱく相撲あいづ場所（５月例会）

2022年度 特別委員会

会員資格審議委員会		
	委員長	林 陵平
	副委員長	若林 信一
	委員	清水 広太
	委員	笠井 章久
褒賞委員会		
	委員長	遠藤 和輝
	副委員長	深谷 瑞比古
	委員	山口 大輔
	委員	星 辰典
J C 会館管理委員会		
	委員長	深谷 瑞比古
	副委員長	星 辰典
	委員	室井 英善 (OB)
	委員	若林 信一
基本財産等管理委員会		
	委員長	山口 大輔
	副委員長	星 辰典
	委員	阿久津 昌生 (OB)
	委員	秦 一弘 (OB)
	委員	林 陵平
	委員	若林 信一

収入の部							
事業活動収入	科	目	2021年度 決算	2022年度 予算	差異	摘	要
	大	中					
	科	小					
①	基本財産運用収入	基本資産利息収入	226	226	0	基本財産の受取利息	
②	特定資産運用収入	特定資産利息収入	56	50	-6	特定資産の受取利息	
③	入会金収入	受取入会金収入	195,000	650,000	455,000	@65,000×10人	
④	会費収入	正会員年会費収入	0	0	0		
		正会員年会費	2,625,000	2,875,000	250,000	@125,000×23人	
		新入会員年会費	180,000	600,000	420,000	@60,000×10人	
		賛助会員会費	0	0	0	賛助会員なし	
		特別会員会費	100,000	20,000	-80,000	@20,000×1人（卒業生）	
		サポーター会員費	125,000	125,000	0	現4名、新入サポーター1名	
		計		3,030,000	3,620,000	590,000	
⑤	事業収入	事業費繰入収入	0	0	0		
		登録料収入計	295,000	280,000	-265,000		
		わんぱく相撲登録料	0	30,000	30,000	500円×60人＝合計30,000円	
		青少年事業	0	0	0		
		総務事業	295,000	0	-295,000		
		四役	0	250,000	250,000	函館姉妹締結25周年 登録料5,000×50人	
		広告費収入	0	0	0		
		販売収入	0	0	0		
		業務受託収入	100,000	50,000	-50,000	〇B会事務委託費 50,000円	
		家賃・会議室料収入	0	0	0		
	雑収入	0	0	0			
	計		395,000	330,000	-65,000		
⑥	補助金等収入	国庫補助金収入	0	0	0		
		地方公共団体補助金収入	1,737,630	330,000	-1,407,630	サポート事業 リアル会津の宝探し	
		民間補助金収入	2,810,063	3,000,000	189,937	会津絵ろうそくまつり実行委員会（絵ろうそくまつり補助金として）	
		地方公共団体助成金収入	0	0	0		
		民間助成金収入	0	0	0		
	計		4,547,693	3,330,000	-1,217,693		
⑦	寄付金収入	寄付金収入	1,352,294	40,000	-1,312,294	会津JC応援企業 2社 × 20,000	
		募金収入	0	0	0		
	計		1,352,294	40,000	-1,312,294		
⑧	雑収入	受取利息収入	9	0	-9		
		その他雑収入	326,143	29,724	-296,419	自動販売機	
	計		326,152	29,724	-296,428		
⑨	他会計からの繰入金収入	一般会計からの繰入金収入	0	0	0		
		特別会計からの繰入金収入	778,671	0	-778,671		
		基金会計からの繰入金収入	0	0	0		
	計		778,671	0	-778,671		
	事業活動収入計		10,625,092	8,000,000	-2,625,092		

支出の部						
大	科 目	科 目	2021年度 決算	2022年度 予算	差異	摘 要
		中 科 目				
		小 科 目				
①	事 業 費 支 出	事 業 費 支 出				
		< 四 役 >	10,000	250,000	240,000	6月例会 函館姉妹締結25周年式典
			8,000	500,000	492,000	7月例会 周年継続事業
		小計	18,000	750,000	732,000	
		< 総 務 委 員 会 >				
			182,356	150,000	-32,356	1月例会 新年会
			981,361	20,000	-961,361	4月例会
			15,510	30,000	14,490	11月例会 納会
		小計	1,179,227	200,000	-979,227	
		< 青 少 年 委 員 会 >				
			5,000	30,000	25,000	3月例会
			105,445	300,000	194,555	5月例会 わんぱく相撲
			511,890	120,000	-391,890	9月例会
		小計	622,335	450,000	-172,335	
		< 地 域 委 員 会 >				
			2,810,063	3,000,000	189,937	2月例会 会津絵ろうそくまつり
			1,527,394	50,000	-1,477,394	6月例会【前年】絵ろうそく花火
			322,809	150,000	-172,809	10月例会
		小計	4,660,266	3,200,000	-1,460,266	
		委員会運営費支出	0	0	0	
		事業予備費支出	0	0	0	
		合 計	6,479,828	4,600,000	-1,879,828	
②	管 理 費 支 出	給 料 手 当	908,018	927,300	19,282	事務局員費(195日・基本給・残業・交通費等)
		退 職 給 付 費 用	0	0	0	
		福 利 厚 生 費	7,084	10,000	2,916	労働保険料
		会 議 費	0	6,300	6,300	定時総会はがき代(23名×2回×126円)
		旅 費 交 通 費	0	4,579	4,579	
		通 信 運 搬 費	263,322	250,000	-13,322	電話電報代・年賀状・FAX代・切手代・PC等
		減 価 償 却 費	277,518	0	-277,518	
		消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	
		消 耗 品 費	70,996	100,000	29,004	コピー・カウンタ・コピー用紙・印鑑他
		修 繕 費	679,800	0	-679,800	
		印 刷 製 本 費	256,850	200,000	-56,850	旗・カン旗・会員手帳・名刺・年賀状カード・リーフレット
		燃 料 費	32,000	40,000	8,000	灯油代
		光 熱 水 料 費	308,429	275,000	-33,429	電気・ガス・水道代
		賃 借 料	517,498	450,000	-67,498	地代、コピー機リース料、AEDリース料
		保 險 料	47,900	47,900	0	火災保険料
		諸 謝 金	0	0	0	
		租 税 公 課	0	0	0	登記料・収入印紙代
		渉 外 費	73,000	60,000	-13,000	わんぱく・香典・祝電・御祝・協賛
		業 務 委 託 費	237,600	140,000	-97,600	カーパ―管理費等・ALSOK
		広 報 費	77,000	77,000	0	年賀及び一般広告代
		記 念 品 費	0	0	0	
		雑 費	94,813	100,000	5,187	振込振替手数料・新聞代・初穂料
		管 理 ・ 運 営 予 備 費	0	0	0	新入会員関連
					0	
		計	3,851,828	2,688,079	-1,163,749	
③	負 担 金	支 払 い ・ 協 賛 負 担 金	0	0	0	

		J C I 負担金	37,752	53,196	15,444	@1,690×33人
		日本 J C 負担金	30,000	30,000	0	基本金30,000 (50人以下予定のため)
		日本 J C 付加金	120,000	165,000	45,000	付加金@5,000×33人
		日本 J C 出向者負担金	0	20,000	20,000	基本金@20,000
		東北地区協議会負担金	5,000	5,000	0	基本金5,000
		東北地区協議会付加金	36,000	49,500	13,500	付加金@1,500×33人
		東北地区協議会出向者負担金	0	10,000	10,000	負担金@10,000×1人
		福島ブロック協議会負担金	35,000	35,000	0	基本金35,000
		福島ブロック協議会付加金	120,000	165,000	45,000	付加金@5,000×33人
		国際協力資金	43,800	60,225	16,425	@1825×33人
		機関誌購読料	70,000	99,000	29,000	We Believe購読料@3,000×33人
		計	497,552	691,921	194,369	
④	他会計への繰入金支出	一般会計への繰入金支出	0	0	0	
		特別会計への繰入金支出	0	0	0	
		基金会計への繰入金支出	100,000	20,000	-80,000	@20,000×1人
		計	100,000	20,000	-80,000	
⑤	その他支出		0	0	0	
		計	0	0	0	
	事業活動支出計		10,929,208	8,000,000	-2,929,208	
	事業活動収支差額		-304,116	0	304,116	

II 投資活動収支の部

投資活動収入	科	目	2021年度 決算	2022年度 予算	差異	摘 要
	大	中				
	科	科				
投資活動収入	①	特定資産取崩収入	0	0		
		災害積立資産取崩収入	0	0		
		事業積立資産取崩収入	0	0		
	②	固定資産売却収入	0	0		
		土地売却収入	0	0		
		建物売却収入	0	0		
		構築物売却収入	0	0		
		車両運搬具売却収入	0	0		
		什器備品売却収入	0	0		
		電話加入権売却収入	0	0		
投資活動支出		計	0	0		
	③	固定資産取崩収入	0	0		
		減価償却積立資産取崩収入	0	0		
	④	敷金・保証金戻り収入	0	0		
	①	特定資産取得支出	0	0		
		災害積立資産取得支出	0	0		
		事業積立資産取得支出	0	0		
	②	固定資産取得支出	0	0		
		土地取得支出	0	0		
		建物取得支出	0	0		
投資活動支出		構築物取得支出	0	0		
		車両運搬具取得支出	0	0		
		什器備品取得支出	0	0		
		電話加入権取得支出	0	0		
		減価償却積立資産取得支出	0	0		
		計	0	0		
	③	固定資産取崩収入	0	0		
		減価償却積立資産取崩収入	0	0		
	④	敷金・保証金戻り収入	0	0		
		敷金戻り収入	0	0		

III 財務活動収支の部

財務活動収入	科	目	2021年度 決算	2022年度 予算	差異	摘 要
	大	中				
	科	科				
財務活動収入	①	借入金収入	0	0		
		財務活動収入計	0	0		
財務活動支出	②	借入金返済支出	0	0		
		財務活動支出計	0	0		
財務活動収支差額		財務活動収支差額	0	0		

IV 予備費支出

予備費	予備費
-----	-----

当期支出差額	収支差益	-304,116	0		
前期繰越収支差額		0	0		前年度繰越金
次期繰越収支差額		-304,116	0		

預り金
未払い金
次期繰越金

予算収入総額	10,625,092	8,000,000
予算支出総額	10,929,208	8,000,000
収支差異	-304,116	0
公益事業費合計	5,277,601	4,150,000
公益事業費率	48.29%	51.875%

管理費振り分けしていない分を抜いた公益

正味財産増減計算書

2021年11月30日現在

(単位:円)

科目名	当年度	前年度	増減	適用
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	226	226	0	
基本財産受取利息	226	226	0	定期預金(東邦銀行)
基本財産受取配当金			0	
基本財産受取賃貸料			0	
特定資産運用益	50	56	△ 6	
特定資産受取利息	50	56	△ 6	定期預金(東邦銀行)
特定資産受取配当金			0	
特定資産受取賃貸料			0	
受取入会金	650,000	195,000	455,000	
受取入会金	650,000	195,000	455,000	@65,000 × 10人
受取会費	3,620,000	3,030,000	590,000	
正会員会費	2,875,000	2,625,000	250,000	@125,000 × 23人
新入会員会費	600,000	180,000	420,000	@60,000 × 10人
サポーター会員会費	125,000	125,000	0	現4名、新入サポーター1名
特別会員会費	20,000	100,000	△ 80,000	@20,000 × 1人(卒業生)
事業収益	330,000	395,000	△ 65,000	
登録料収益	280,000	295,000	△ 15,000	わんぱく相撲登録料 函館姉妹JC記念式典登録料
懇親会費収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
事務局受託収益	50,000	100,000	△ 50,000	OB会事務委託費 50,000円
雑収益	0	0	0	
受取補助金等	3,330,000	4,547,693	△ 1,217,693	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取地方公共団体補助金	330,000	1,737,630	△ 1,407,630	周年事業 サポート事業
受取民間補助金	3,000,000	2,810,063	189,937	会津絵ろうそくまつり実行委員会 (絵ろうそくまつり補助金として)
受取国庫助成金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	0	0	0	
受取民間助成金	0	0	0	
受取補助金等振替額	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金振替額	0	0	0	
受取寄付金	40,000	1,352,294	△ 1,312,294	
受取寄付金	40,000	1,352,294	△ 1,312,294	会津JC応援企業 2社 × 20,000
募金収益	0	0	0	
受取寄付金振替額	0	0	0	
雑収益	29,724	326,152	△ 296,428	
受取利息	0	9	△ 9	
特別会計からの繰入金収入	0			
雑収益	29,724	326,143	△ 296,419	自動販売機
経常収益計	8,000,000	9,846,421	△ 1,846,421	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
(2)経常費用				
事業費	5,608,060	7,773,310	△ 2,165,250	
給料手当	432,724	472,715	△ 39,991	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	4,667	3,688	979	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	60,000	62,750	△ 2,750	
通信運搬費	239,463	361,140	△ 121,677	
減価償却費	0	138,759	△ 138,759	
消耗什器備品費	10,000	55,462	△ 45,462	
消耗品費	2,424,185	2,368,484	55,701	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	409,000	705,463	△ 296,463	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	128,330	160,568	△ 32,238	
賃借料	308,893	474,835	△ 165,942	
保険料	77,353	149,402	△ 72,049	
諸謝金	47,400	0	47,400	
租税公課	0	0	0	
渉外費	404,000	225,319	178,681	
業務委託費	248,400	1,804,020	△ 1,555,620	
広報費	380,600	243,320	137,280	
記念品費	325,000	487,484	△ 162,484	
雑費	108,045	59,901	48,144	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	0	0	0	
			0	
			0	
管理費	2,371,940	3,055,898	△ 683,958	
給料手当	494,576	435,303	59,273	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	5,333	3,396	1,937	
会議費	6,300	0	6,300	
旅費交通費	4,579	0	4,579	
通信運搬費	133,337	126,237	7,100	
減価償却費	0	138,759	△ 138,759	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	53,335	34,036	19,299	
修繕費	0	679,800	△ 679,800	
印刷製本費	200,000	256,850	△ 56,850	
燃料費	40,000	32,000	8,000	
光熱水料費	146,670	147,861	△ 1,191	
賃借料	240,007	248,088	△ 8,081	
保険料	25,547	22,963	2,584	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	60,000	73,000	△ 13,000	
業務委託費	140,000	237,600	△ 97,600	
広報費	77,000	77,000	0	
記念品費	0	0	0	
雑費	53,335	45,453	7,882	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	691,921	497,552	194,369	
基本財産評価増益等	0	0	0	
基本財産評価増益等			0	
特定資産評価増益等	0	0	0	
特定資産評価増益等			0	
投資有価証券評価増益等	0	0	0	
投資有価証券評価増益等	0		0	
経常費用計	7,980,000	10,829,208	-2,849,208	
評価増益等調整前当期経常増減額	20,000	-982,787	1,002,787	
基本財産評価増益等	0	0	0	
特定資産評価増益等		0	0	
評価増益等計	0	0	0	
当期経常増減額	20,000	-982,787	1,002,787	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益			0	
車両運搬具売却益			0	
什器備品売却益			0	
土地売却益			0	
借地権売却益			0	
電話加入権売却益			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
建物売却損			0	
車両運搬具売却損			0	
什器備品売却損			0	
土地売却損			0	
借地権売却損			0	
電話加入権売却損			0	
固定資産減損損失	0	0	0	
土地減損損失			0	
投資有価証券減損損失			0	
災害損失	0	0	0	
災害損失			0	
経常外費用計	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	20,000	-982,787	1,002,787	
一般正味財産期首残高	16,180,196	17,162,983	△ 982,787	
一般正味財産期末残高	16,200,196	16,180,196	20,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取国庫補助金			0	
受取地方公共団体補助金			0	
受取民間補助金			0	
受取国庫助成金			0	
受取地方公共団体助成金			0	
受取民間助成金			0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金			0	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価益			0	
特定資産評価益	0	0	0	
特定資産評価益			0	
基本財産評価損	0	0	0	
基本財産評価損			0	
特定資産評価損	0	0	0	
特定資産評価損			0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	16,200,196	16,180,196	20,000	

正味財産増減計算書内訳

(単位 円)

科目名	公益目的事業等会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展に 寄与する事業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益目 的事業	共通	小計	他① 会員の資質向 上事業	他② 会員間並びに 諸団体との交 流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
1 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	226	226	0	0	0	0	0	0	0	226
基本財産受取利息	0	0	0	226	226	0	0	0	0	0	0	0	226
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	50
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	50
特定資産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	195,000	195,000	455,000	0	650,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	195,000	195,000	455,000	0	650,000
受取会費	370,000	380,000	0	1,200,000	1,950,000	20,000	180,000	0	150,000	350,000	1,820,000	0	3,620,000
正会員会費	295,000	380,000	0	1,000,000	1,675,000	20,000	180,000	0	50,000	250,000	950,000	0	2,875,000
新入会員会費	0	0	0	200,000	200,000	0	0	0	50,000	50,000	350,000	0	600,000
サポーター会員会費	75,000	0	0	0	75,000	0	0	0	50,000	50,000	0	0	125,000
特別会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
事業収益	0	30,000	0	0	30,000	0	250,000	0	0	250,000	50,000	0	330,000
登録料収益	0	30,000	0	0	30,000	0	250,000	0	0	250,000	0	0	280,000
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務局受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	3,330,000	0	0	0	3,330,000	0	0	0	0	0	0	0	3,330,000
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	330,000	0	0	0	330,000	0	0	0	0	0	0	0	330,000
受取民間補助金	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	40,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000
受取寄付金	0	40,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000
募金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,724	0	29,724
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,724	0	29,724
経常収益計	3,700,000	450,000	0	1,200,226	5,350,226	20,000	430,000	0	345,000	795,000	1,854,774	0	8,000,000
(2) 経常費用													
事業費	4,105,038	747,137	0	0	4,852,175	47,003	708,882	0	0	755,885	0	0	5,608,060
給料手当	173,869	127,550	0	0	301,419	11,591	119,714	0	0	131,305	0	0	432,724
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	1,875	1,376	0	0	3,251	125	1,291	0	0	1,416	0	0	4,667
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	0	0	0	60,000
通信運搬費	54,675	34,388	0	0	89,063	3,125	147,275	0	0	150,400	0	0	239,463
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
消耗品費	2,268,270	63,755	0	0	2,332,025	6,250	85,910	0	0	92,160	0	0	2,424,185
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	350,000	0	0	0	350,000	0	59,000	0	0	59,000	0	0	409,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	51,563	37,826	0	0	89,389	3,438	35,503	0	0	38,941	0	0	128,330
賃借料	105,975	68,198	0	0	174,173	5,625	129,095	0	0	134,720	0	0	308,893
保険料	38,981	31,589	0	0	70,570	599	6,184	0	0	6,783	0	0	77,353
諸謝金	32,400	10,000	0	0	42,400	5,000	0	0	0	5,000	0	0	47,400
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	340,000	54,000	0	0	394,000	0	0	0	0	0	0	0	404,000
業務委託費	249,400	0	0	0	249,400	0	0	0	0	0	10,000	0	249,400
広報費	249,600	120,000	0	0	369,600	0	11,000	0	0	11,000	0	0	380,600
記念品費	120,000	105,000	0	0	225,000	0	100,000	0	0	100,000	0	0	325,000
雑費	69,430	23,455	0	0	92,885	1,250	13,910	0	0	15,160	0	0	108,045
管理・運営予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際協力資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費											2,371,940	0	2,371,940
給料手当											494,576	0	494,576
退職給付費用											0	0	0
福利厚生費											5,333	0	5,333
会議費											6,300	0	6,300
旅費交通費											4,579	0	4,579
通信運搬費											133,337	0	133,337
減価償却費											0	0	0
消耗什器備品費											0	0	0
消耗品費											53,335	0	53,335
修繕費											0	0	0
印刷製本費											200,000	0	200,000
燃料費											40,000	0	40,000
光熱水料費											146,670	0	146,670
賃借料											240,007	0	240,007
保険料											25,547	0	25,547
諸謝金											0	0	0
租税公課											0	0	0
渉外費											60,000	0	60,000
業務委託費											140,000	0	140,000
広報費											77,000	0	77,000
記念品費											0	0	0
雑費											53,335	0	53,335
負担金											0	0	0
支払い・協賛負担金											0	0	0
日本青年会議所負担金											532,696	0	532,696
国際協力資金											60,225	0	60,225
We Believe購読料											99,000	0	99,000
管理・運営予備費											0	0	0
基本財産評価増減等											0	0	0
基本財産評価増減等											0	0	0
特定資産評価増減等											0	0	0
特定資産評価増減等											0	0	0
投資有価証券評価増減等											0	0	0
投資有価証券評価増減等											0	0	0
経常費用計	4,105,038	747,137	0	0	4,852,175	47,003	708,882	0	0	755,885	2,371,940	0	7,880,000
評価増減等調整前当期経常増減額	-405,038	-297,137	0	1,200,226	498,051	-27,003	-278,882	0	345,000	39,115	-617,188	0	20,000
基本財産評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価増減等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-405,038	-297,137	0	1,200,226	498,051	-27,003	-278,882	0	345,000	39,115	-617,188	0	20,000

科目名	公益目的事業等会計					取組事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展に 寄与する事業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益目 的的事业	共通	小計	他① 会員の資質向 上事業	他② 会員間並びに 諸団体との交 流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-405,038	-297,137	0	1,200,226	498,061	-27,003	-278,882	0	345,000	38,115	-517,169	0	20,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	13,324,635	13,324,635	0	0	0	548,160	548,160	2,307,401	0	16,180,196
一般正味財産期末残高	-405,038	-297,137	0	14,524,861	13,822,696	-27,003	-278,882	0	893,160	587,275	1,790,235	0	16,200,196
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	-405,038	-297,137	0	14,524,861	13,822,696	-27,003	-278,882	0	893,160	587,275	1,790,235	0	16,200,196

正味財産増減決算書事業別内訳表
公益事業会計内訳

科目名	公益目的事業①						小計	公益目的事業②					小計	公益③					小計	小計	共通	小計
	会津絵ろうそくまつり	6月例会	周年記念事業	10月例会	共通			わんぱく 相撲	3月例会	9月例会	共通			共通	小計	小計	共通	小計				
Ⅰ一般正味財産増減の部																						
1. 経常増減の部																						
(1) 経常収益																						
基本財産運用益	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取配当金							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取買付料							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取配当金							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取買付料							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金							0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金	0	50,000	170,000	150,000	0	0	370,000	230,000	30,000	120,000	0	0	380,000	0	0	0	750,000	1,200,000	1,950,000			
正会員会費		50,000	170,000	75,000			295,000	230,000	30,000	120,000			380,000				675,000	1,000,000	1,675,000			
新入会員会費							0						0				0	200,000	200,000			
賛助会員会費				75,000			75,000						0				75,000	0	75,000			
特別会員会費							0						0				0	0	0			
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	30,000	0	30,000			
登録料収益							0	30,000					30,000				30,000		30,000			
懇親会費収益							0						0				0		0			
広告料収益							0						0	0	0		0		0			
販売収益							0						0				0		0			
事務局受託収益							0						0				0		0			
雑収益							0						0				0		0			
受取補助金等	3,000,000	0	0	0	0	0	3,330,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,330,000	0	3,330,000			
受取国庫補助金							0						0				0		0			
受取地方公共団体補助金	3,000,000		330,000				330,000						0				330,000		330,000			
受取民間補助金							3,000,000						0				3,000,000		3,000,000			
受取国庫助成金							0						0				0		0			
受取地方公共団体助成金							0						0				0		0			
受取民間助成金							0						0				0		0			

その他の事業正味財産増減決算書内訳表

[illegible]

(公社)会津青年会議所 2022年度 年間スケジュール

2022年度														
10月					11月					12月				
月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI
1	金		B理事長予定者ミーティング		1	月				1	水			
2	土				2	火				2	木			
3	日				3	水				3	金			
4	月				4	木	L②模擬理事会			4	土			
5	火				5	金				5	日			
6	水				6	土				6	月			
7	木				7	日				7	火			
8	金				8	月				8	水			
9	土				9	火				9	木			
10	日				10	水				10	金			
11	月				11	木				11	土			
12	火				12	金				12	日			
13	水				13	土				13	月			
14	木	L①模擬四役会			14	日				14	火			
15	金				15	月	L③模擬四役会			15	水			
16	土				16	火				16	木			
17	日				17	水				17	金			
18	月				18	木		B②エリア会議		18	土			
19	火	L①模擬理事会			19	金				19	日			
20	水				20	土				20	月			
21	木				21	日				21	火			
22	金				22	月				22	水			
23	土				23	火				23	木			
24	日		B①エリア会議		24	水				24	金		B③理事長予定者会議	
25	月				25	木	L③模擬理事会			25	土			
26	火				26	金				26	日			
27	水				27	土				27	月			
28	木				28	日		B②会員会議所予定者会議		28	火			
29	金	L②模擬四役会			29	月				29	水			
30	土		B①理事長予定者会議		30	火				30	木			
31	日									31	金			

2022年度 上期														
1月					2月					3月				
月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI
1	土				1	火				1	火			
2	日				2	水				2	水			
3	月				3	木				3	木			
4	火	L 事務所開き			4	金				4	金		B 会員会議所	
5	水	L 2021新年会			5	土		B 会員会議所		5	土			
6	木	L ②理事会			6	日		B 新春のつどい		6	日			
7	金				7	月	L 理事会③			7	月	L 理事会④		
8	土				8	火				8	火			
9	日				9	水				9	水			
10	月	成人式			10	木				10	木			
11	火				11	金	L 絵ろうそくまつり			11	金			
12	水				12	土	L 絵ろうそくまつり			12	土			
13	木				13	日				13	日			
14	金				14	月				14	月			
15	土				15	火				15	火			
16	日				16	水				16	水			
17	月				17	木				17	木			
18	火				18	金				18	金			
19	水				19	土				19	土			
20	木			N 京都会議	20	日				20	日			
21	金			N 京都会議	21	月				21	月			
22	土			N 京都会議	22	火				22	火			
23	日			N 京都会議	23	水				23	水			
24	月	L ①四役会			24	木	L ②四役会			24	木	L ③四役会		
25	火				25	金				25	金			
26	水				26	土				26	土			
27	木				27	日				27	日			
28	金				28	月				28	月			
29	土				29					29	火			
30	日									30	水			
31	月									31	木			

2022年度 上期														
4月					5月					6月				
月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	月	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI
1	金				1	日				1	水			
2	土				2	月				2	木			
3	日				3	火				3	金			
4	月				4	水				4	土			
5	火				5	木				5	日			
6	水	L 理事会⑤			6	金	L 理事会⑥			6	月	L 理事会⑦		
7	木		B 会員会議所		7	土				7	火			
8	金				8	日		B 会員会議所		8	水			
9	土				9	月				9	木			
10	日				10	火				10	金			
11	月				11	水				11	土			
12	火				12	木				12	日			
13	水				13	金				13	月			
14	木				14	土				14	火			
15	金				15	日				15	水			
16	土				16	月				16	木			
17	日				17	火				17	金			
18	月				18	水				18	土			
19	火				19	木				19	日			
20	水				20	金				20	月			
21	木				21	土				21	火			
22	金				22	日				22	水			
23	土		B しやくなげCUP		23	月				23	木			
24	日				24	火	L ⑤四役会			24	金	L ⑥四役会		
25	月	L ④四役会			25	水				25	土			
26	火				26	木			ASPAC	26	日			
27	水				27	金			ASPAC	27	月			
28	木				28	土			ASPAC	28	火			
29	金				29	日			ASPAC	29	水			
30	土				30	月				30	木			
					31	火								

2022年度 下期														
7月					8月					9月				
月		LOM	ブロック	T、N、JCI	月		LOM	ブロック	T、N、JCI	月		LOM	ブロック	T、N、JCI
日	曜日				日	曜日				日	曜日			
1	金				1	月				1	木			
2	土		B ブロック大会	B 会員会議所	2	火				2	金		B 会員会議所	
3	日		B ブロック大会		3	水				3	土			地区フォーラム(栗原)
4	月				4	木				4	日			地区フォーラム(栗原)
5	火				5	金				5	月			
6	水	L 理事会⑧			6	土				6	火	L 理事会⑩		
7	木				7	日				7	水			
8	金				8	月	L 理事会⑨			8	木			
9	土				9	火				9	金			
10	日				10	水				10	土			わんぱく相撲(女子)
11	月				11	木				11	日			わんぱく相撲(女子)
12	火				12	金				12	月			
13	水				13	土				13	火			
14	木				14	日				14	水			
15	金				15	月				15	木			
16	土			サマーコンファレンス	16	火				16	金			
17	日			サマーコンファレンス	17	水				17	土			
18	月				18	木				18	日			
19	火				19	金				19	月			
20	水				20	土				20	火			
21	木				21	日				21	水			
22	金				22	月				22	木			
23	土				23	火				23	金			
24	日				24	水	L ⑧四役会			24	土			
25	月	L ⑦四役会			25	木				25	日			
26	火				26	金				26	月	L ⑨四役会		
27	水				27	土	函館25周年式典		わんぱく相撲(男子)	27	火			
28	木				28	日	函館25周年式典		わんぱく相撲(男子)	28	水			
29	金				29	月				29	木			
30	土				30	火				30	金			
31	日				31	水								

2022年度 下期										2023年度				
月		10月			月		11月			月		12月		
日	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	日	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI	日	曜日	LOM	ブロック	T、N、JCI
1	土				1	火				1	木			
2	日				2	水				2	金			
3	月				3	木				3	土			
4	火		B 会員会議所		4	金				4	日			
5	水				5	土				5	月			
6	木	L 理事会⑪			6	日				6	火			
7	金			全国大会(大分)	7	月	L 理事会⑫			7	水			
8	土			全国大会(大分)	8	火				8	木			
9	日			全国大会(大分)	9	水				9	金			
10	月			全国大会(大分)	10	木				10	土			
11	火				11	金				11	日			
12	水				12	土				12	月			
13	木				13	日				13	火			
14	金				14	月				14	水			
15	土				15	火				15	木			
16	日				16	水				16	金			
17	月				17	木				17	土			
18	火				18	金				18	日			
19	水				19	土				19	月			
20	木				20	日				20	火			
21	金				21	月				21	水			
22	土				22	火				22	木			
23	日				23	水				23	金			
24	月	L ⑩四役会			24	木	L ⑪四役会			24	土			
25	火				25	金				25	日			
26	水				26	土				26	月			
27	木				27	日		B 卒業式	B 会員会議所	27	火			
28	金				28	月				28	水			
29	土		B 会員会議所		29	火				29	木			
30	日				30	水				30	金			
31	月									31	土			